

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	総務課
----	-----

係名	人事行政係
----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	職員の意識改革		
施策の目的	「瀬戸内町職員人材育成基本方針」に基づく目指すべき職員像の実現 (1)住民の立場に立って行動する職員(2)住民に信頼される豊かな人間性を有する職員 (3)効率性を意識した行財政運営を行う職員(4)新たな課題にチャレンジする職員		
具体的な 施策内容	・人事評価と人材基本方針の連動のための規程改正 ・県(市町村課)、奄美群島広域事務組合、奄美パーク、県後期高齢者医療広域連合、世界自然遺産センターへ派遣 ・映像研修の実施(①令和の接遇②メンタルヘルス③人事評価業績目標④マネジメントリーダーシップ)		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	2	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
7	1	講師謝金				24				(一般財源)					14,930		
8	3	普通旅費(日額・帰任)				12,756											
8	4	特別旅費(各種研修)				1,322											
13	1	映像研修使用料				660											
18	1	鹿児島県市町村振興協会負担金				168											
計						14,930			計						14,930		

【評価】

●昨年度に引き続き、映像研修を実施。また、やさしいデジタル教室と題し、民間から講師を招聘して、スマートフォンの使い方など受講した。また、人材育成基本方針における目指すべき職員像の具現化のため、「人事評価」を基本方針と連動させると共に働く職員への協力や支え合い等の組織力向上に貢献する姿勢や行動についても評価することを行った。今後、「人事評価」を人材育成ツールとして最大限活用するためにも、評価者の制度理解を深める研修を引き続き実施していく。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	総務課	係名	情報政策係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	情報発信の強化		
施策の目的	せとうち創生マニフェスト「情報発信の強化」の実現		
具体的な施策内容	町広報紙(広報せとうち)の内容の充実、瀬戸内町公式ホームページをはじめ、公式SNS(フェイスブック・ツイッター・インスタグラム・ライン・ユーチューブ)を有効に活用した積極的な行政情報の発信		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	3	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
10	53	印刷製本費				2,790				(一般財源)							4,535
12	1249	情報発信強化事業				1,745											
計						4,535			計						4,535		

【評価】

●チームせとうち(町民、役場職員、全国郷友会)協力のもと、充実した広報紙ができた。また、町ホームページをはじめ、SNSを有効に活用した情報発信を行うことができた。
今後も引き続き、情報発信の充実・強化の為、SNSなどのデジタルを活用するとともに、職員の情報発信に対する意識醸成にも取り組む。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	総務課	係名	情報政策係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	情報発信の強化		
施策の目的	せとうち創生マニフェスト「情報発信の強化」の実現		
具体的な施策内容	せとうちラジオ放送局と連携し、広報せとうちの内容を毎月紹介する番組を放送している。また、災害時等に迅速に情報を発信できるよう役場庁舎内からの試験放送を定期的の実施している。		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	3	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
12	1	ラジオ放送業務				3,500				(一般財源)						3,500	
計						3,500			計						3,500		

【評価】

●せとうちラジオ放送局と連携し、平時での住民参加型のラジオ番組、災害時等に役場にて生放送ができる事を想定した防災生放送番組や対話形式で行政情報をお知らせする生放送番組などを新たに実施する事が出来た。今後も引き続き、番組構成や内容の見直し等を行い、多くの方に聞いてもらいやすいようブラッシュアップを行い、情報発信の強化・充実を図るよう努めたい。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	総務課	係名	危機管理係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	設置費・維持管理費の補助制度(令和5年度のみ物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業として実施)		
施策の目的	エネルギー価格高騰の影響を受けている各集落の負担軽減を図るため、集落が設置している防犯灯の電気料金を補助する。(1年分)また省エネへの対策・取組支援として、LED防犯灯の設置に係る費用についても補助し、財源の確保が困難な各集落の負担軽減を図る。		
具体的な施策内容	毎年実施している、防犯灯電気代補助(3ヶ月分)を本事業を通し、令和5年度のみ1年分(12ヶ月分)補助し各集落を支援するもの。同様に電気料が通常設置している防犯灯(蛍光灯)より約半額になるLED灯への切替を推奨し、その設置費用についても補助するもの。		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	11	事業		(単位:千円)	款	14	項	2	目	1	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
18	2	補助金				11,373			21	(重支)価格高騰地方					11,373		
										交付金(推奨事業)							
計						11,373			計						11,373		

【評価】

●コロナ感染症が5類感染症に位置付された後も、各地区において財源確保に繋がる各行事等も実施されていない状態の中で本事業を通し、各地区平均118,000円もの補助を行うことができ各地区の運営・維持に関して、懸念事項であった財源確保に対し効果的かつ大きく寄与した。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	企画振興係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	集落等支援対策強化事業(住民参加型)		
施策の目的	住民参画と協働により安心して住みやすいまちづくりを推進するため取り組む事業に対して交付する。		
具体的な 施策内容	交付上限：1集落・団体 300千円（補助率:9/10以内） 採択事例 ①集落内の景観を保全するための美化作業 ②子育て支援 ③文化芸能遺産等保存伝承整備 ④地域産業活性化支援 ⑤観光・交流支援 など		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	12	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
17		集落等支援対策強化事業				6,215				一般財源(ふるさと応援基金)							6,215
計						6,215			計						6,215		

【評価】

●令和5年度実績

25事業 交付決定合計額6,215千円

令和5年度は集落の美化作業や伝統芸能保存活動、町民向けのイベント開催等幅広い活動を支援し、地域活性化に繋がった。

今後も事業を継続し各集落・団体等と連携しながら幅広い活用を促進していくことで、町全体の活性化等、持続可能な地域づくりに繋げていきたい。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	企画振興係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	集落等支援対策強化事業(空き家利活用)		
施策の目的	集落の維持継続や地域の活性化を図るため、集落が運営する定住促進のための住宅整備の経費に対する助成を実施する。		
具体的な施策内容	交付金1件あたり1,300千円を上限に、総経費の8/10以内の額を補助。 空き家の改修や民泊等施設への改修費用を助成。		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	12	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
17		集落等支援対策強化事業				5,519				一般財源(ふるさと応援基金)							5,519
計						5,519			計						5,519		

【評価】

●令和5年度実績 5件

これまでの実績として合計21件(薩川3件・西阿室3件・瀬武2件・池地2件・須手・西古見・篠川・網野子・節子・阿木名2件)の空き家を改修し、うち19件が利活用されている。(R6年5月末時点で2件は入居者募集中)

事業活用集落において十分地域活性化に資する事業となっており、今後も継続して空き家対策の展開を拡充し集落の活性化に繋げていきたい。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	企画振興係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	男女共同参画		
施策の目的	町民一人ひとりが、個人としての尊厳が尊重されること、性別による差別的扱いを受けないこと及び家庭、地域、職場、学校その他のあらゆる活動において、個人として能力を発揮する機会が確保される社会の実現として実施する。		
具体的な施策内容	男女共同参画地域推進委員と連携を取り、基礎講座や積極的に研修会へ参加し、他の地域との情報交換や男女共同参画視点など意識強化に努める。また、町広報紙の掲載を続けることで町民への周知を並行して行う。		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	12	事業	5	(単位:千円)	款	14	項	2	目	1	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
8	3	003_旅費				176			1	023_困難な問題を抱える女性支援補助金						408	
11	1	001_郵便料				308				(一般財源)						2,363	
12	1	001_委託料				2,287											
計						2,771			計						2,771		

【評価】

●令和5年度、担当職員が行政担当者研修会へ参加し、法的定義や理想社会実現に向けての取組や基本計画策定に向け意識醸成を図ることができた。

また、奄美大島5市町村の内、龍郷町、宇検村、大和村と本町を合わせ、4町村合同で「男女共同参画推進基本計画」を策定し、各地域における課題などを共有し、今後のより良い取組や推進に繋げられる有意義なものとする事ができた。

広報紙での周知・啓発においては、前年度同様、隔月での記事を掲載することができた。

令和6年度においても、「瀬戸内町男女共同参画推進総合計画」策定に伴い、奄美大島5市町村との連携を図りながら、地域の実情、状況に応じ、最適な取組を実施していきたい。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	企画振興係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	コミュニティデザイン形成事業		
施策の目的	「瀬戸内町すこやか福祉センターHUB」における当該施設の利用促進や域内経済の好循環を創出する促進や地域内経済の好循環を創出する各種施策を効果的・効率的に実施する。		
具体的な施策内容	指定管理者と連携を図り、利用者からのアンケートをとりながら、健全な施設運営を図る。		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	12	事業	6	(単位:千円)	款	14	項	2	目	1	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
18		補助金				5,000			18	デジタル田園都市国家構想交付金						2,500	
										一般財源						2,500	
計						5,000			計						5,000		

【評価】

年間利用者数:1,633名
 年間利用企業(団体)数:8団体
 年度当初に立てたKPIを達成できた。今後イベント・講座等の開催を計画し、地域住民が定期的に訪れるきっかけを提供していく。引き続き、テレワーク・ワーケーション需要に対応する利便性の高い施設となるよう指定管理者との連携を図る。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	世界自然遺産せとうち町対策室
----	-------	----	----------------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	世界自然遺産登録後における普及・啓発活動		
施策の目的	奄美・沖縄の世界自然遺産登録を経て、住民の自発的な取組を促しながら希少な自然環境の保全活動を活性化し、将来に亘る価値を維持を図るため、国・県及び関係機関団体、奄美大島関係5市町村等と連携を図りつつ様々な取り組みを行う		
具体的な施策内容	国・県及び関係機関団体、奄美大島関係5市町村等と連携を図る中、世界自然遺産登録後の普及・啓発及びその価値の維持に向け下記のとおり実施した。 ○せとうち出前講座の開催(町内小、中学校) ○奄美大島「子ども世界自然遺産」講座開催(屋久島等) ○町広報誌等による情報発信と普及啓発及び気運の醸成(ロードキル関係) ○希少野生動植物保護推進員によるパトロール及び環境省と連携した希少野生動植物夜間パトロール(夏季・春期) ○奄美大島5市町村連携による「奄美大島行動計画」の推進 ○盗掘・盗撮防止センサーカメラ設置及びパトロール ○世界遺産センターの管理運営(R4年度～職員派遣) ○各種会議への出席及び情報収集(ロードキル・河川再生・森林管理等各種タクスフォース会議、外来植物優先度検討会議、財源創設検討委員会等)		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	15	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
7	1	報償費				78			92	奄美大島自然保護協議会負担金返戻金							1,244
8	3	旅費				8			148	R4年度負担金返納(保護協分)							1,365
10		需用費(消耗品、燃料費)				50			149	R4年度負担金返納(センター協分)							232
13	1	使用料及び賃借料				26			168	奄美大島自然保護協議会収入金							17
18	1	負担金、補助及び交付金				3,323				一般財源							627
計						3,485			計						3,485		

【評価】

●2021年7月26日に奄美大島・徳之島は沖縄本島北部・西表島とともに「世界自然遺産」として登録された。

世界に誇る宝となった奄美大島の自然保全活動を、今後も国・県・関係機関及び奄美大島5市町村と連携を図りながらその活性化に向けて取り組み、住民の関心と理解の向上に務めつつ、未来へつなげる世界自然遺産登録の島を守るための人材育成や外来種対策等を継続しながら、類い希なる生物多様性の高さを持つ奄美地域の自然環境を維持していきたい。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	世界自然遺産せとうち町対策室
----	-------	----	----------------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	外来生物の調査及び防除作業		
施策の目的	奄美・沖縄の世界自然遺産登録を経て、島の生物多様性に富んだ自然環境を今後も保持していくため、本町に生息が確認されている4種の特定外来植物を防除(モニタリング含む)する。		
具体的な 施策内容	○特定外来種駆除及び生育モニタリングの実施(環境省:特定外来生物防除等対策事業交付金) 【本町に生育する対象植物4種】 ・ツルヒヨドリ…町内17地点 ・ボタンウキクサ…町内1地点 ・オオキンケイギク…町内11地点 ・オオフサモ…町内2地点 計31地点(うち、本年度生育が確認できるのは13地点) ○その他外来種のモニタリング及び新たな駆除方法(環境省による熱水による駆除試験への協力)の研究		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	15	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
12	1	委託料				3,544			6	特定外来生物防除等対策事業交付金							1,561
									168	奄美大島自然保護協議会収入金							1,983
計						3,544			計						3,544		

【評価】

●本町の特定外来生物4種は、低密度化を目指すツルヒヨドリ、ボタンウキクサ、オオキンケイギク(①)と、根絶確認のためのモニタリング期入っているオオフサモ(②)の2パターンに分けられる。①については、火事と同様に『早期発見・早期駆除』が重要であり、駆除時期や駆除方法なども今後検討しながら低密度化を図っていききたい。②ではダイエツのように『継続性』が必要不可欠であり、今後の定期的なモニタリングが重要なカギとなる。

本交付金を活用して事業に取り組む場合、生長が速い気温が上がる時期で、可能な限り早期の事業着手により駆除効果を高めるとともに、町内の駆除作業を行う継続的な人材育成・確保が今後必要となるであろう。年々状況が変わる自然環境に対応しつつ、本町の特定外来生物の根絶を、継続的意識を持ちながら目指していきたい。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	企画振興係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	結婚新生活支援事業		
施策の目的	結婚に伴う新生活を経済的に支援し、若い世代の結婚の希望をかなえ地域における少子化対策の強化に資することを目的とする。		
具体的な施策内容	夫婦ともに29歳以下の世帯に対し、60万円、39歳以下の世帯に対し、30万円を上限に支援。うち1/2(上限)程度が国庫補助。 婚姻届窓口との連携により、交付条件を満たす世帯は、24件となった。 世帯合計所得や年齢など、国の交付基準に沿ったものとしている。(R3年度から、国の交付条件も緩和された。)		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	17	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	1	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
18	2	128__結婚新生活支援				2,461			7	結婚新生活支援事業補助					1,230		
										(一般財源)					1,231		
計						2,461			計						2,461		

【評価】

●平成29年度より本事業を実施。これまでの交付実績は、24件となっている。
 財源が国庫(1/2まで上限)である。世帯合計所得や年齢などは国の交付基準に沿ったものとなっている。本事業の周知度が増し、申請世帯が増えている状況である。
 国もR3より交付対象世帯の増へ向け、交付条件を緩和し、R5より対象年齢引下げや交付額の拡大を行い、若い世代の結婚の希望をかなえ地域における少子化対策の強化となることから、本事業を継続することとなった。また、新婚の全世帯を対象とする「結婚祝い食事券給付事業」を実施し、本事業と並行して、今後も結婚新生活への支援として継続していきたい。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	企画振興係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	グランドデザイン策定		
施策の目的	本町の持続的成長と環境保全、町民の安心安全な暮らしの実現に向けて、町民、企業、役場が将来を見据えて一体となって取り組んでいくため、2050年の瀬戸内町の目指すべき将来像に向けた長期的な方針であり、かつまちづくりの戦略となるグランドデザインを策定する。		
具体的な施策内容	ワーキンググループを開催して意見聴取を行い、仮説的に作成した昨年度作成の骨子案に意見を関連づけ、とりまとめに向けた作業を行い、策定委員会、住民説明会、事業報告会を実施し策定する。		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	17	事業	5	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
12		委託料				10,000				一般財源(ふるさと応援基金)							10,000
計						10,000			計						10,000		

【評価】

●昨年度は、町民の暮らしに関する様々な基礎情報を整理し、これまで策定している各種計画の整理、町民の皆さんに将来に対する思いを伺って骨子案を作成した。本年度は、ワーキンググループを開催して意見聴取を行い、骨子案に意見を関連づけて整理し、策定委員会における意見等を含めグランドデザイン(素案)を作成し、町民意見の収集を通じて、本町の未来を起点としたグランドデザイン「せとうち未来展望2050」を策定した。今後この将来像を実現するために諸計画の策定に努めていく。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	産業立地
----	-----	----	------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	瀬戸内町起業家支援補助金交付事業		
施策の目的	本町の地域経済の活性化及び雇用機会の拡大を図ることを目的として、町内で新たに起業する者に対し、起業する際に必要な経費の一部を助成する。		
具体的な 施策内容	補助対象経費(補助率は50%、補助限度額50万円、雇用者1名につき20万円) ・店舗、工場等の建設費、取得費及び改修費 ・店舗、駐車場等の賃借料(最高6か月分) ・広告宣伝費(ホームページ作成費含む。) ・起業に必要な設備費等		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	18	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
18	002	116_起業支援助成				1,500				(一般財源)					2,300		
18	002	117_若者新規雇用助成				800											
計						2,300			計						2,300		

【評価】

●令和5年度は起業家支援として3件助成し、雇用者も4名分助成した。今後も瀬戸内町商工会と協議し、よりよい補助金となるよう取り組む。起業を目指す者が新たに事業を起こしやすいよう、また、既存の事業所が事業を拡大しやすいよう、瀬戸内町起業家支援補助金交付要綱の見直しを図り、よりよい補助金となるよう取り組んでいく。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	産業立地
----	-----	----	------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	農泊推進型施設整備事業		
施策の目的	瀬戸内町久慈集落及び近隣集落(以下「本地域」という。)への交流人口拡大を目指すため、本地域独自の自然景観・文化、農林水産物や水産加工品等、様々な地域資源を十分に活かした取組による宿泊・食事・体験メニューを提供することを目的に、本地域にある旧久慈小中学校を改修し、活動拠点として整備する。		
具体的な施策内容	実施設計 本施設において、農泊事業(宿泊施設、食事処、体験プログラム等)を推進するにあたり、本施設の最適な整備形態を設計した。		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	18	事業	3	(単位:千円)	款	14	項	2	目	1	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
12	01	004_実施設計委託料				4,917			019	農山漁村振興交付金					2,458		
										(一般財源)					2,459		
計						4,917			計						4,917		

【評価】

●令和5年度には旧久慈小中学校を農泊事業(宿泊・食事・体験)に資する施設とするための設計が行われ、本年度改修工事等に着手する。本事業の構想がスタートしてから4年が経過するが、地域に学校や商店、働く場所がなくなり急激な過疎化・高齢化が進む中であるが、年々地域住民の本事業に対する期待感が高まってきていると感じる。コロナ禍においては、コミュニケーションが希薄になっていたが、昨年度より旧久慈小中学校の校庭においてグランドゴルフが週3回開催されるようになり住民が生き生きとしてきている。本事業が持続可能なまちづくりの実現に向け良い成功事例となるよう努る。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農政係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	ふるさと応援基金事業		
施策の目的	瀬戸内町ふるさと応援基金(ふるさと納税)に寄附していただいた方へ、本町特産品等を返礼することにより瀬戸内町を全国へPRするとともに、町内事業所の活性化を図る。		
具体的な施策内容	ふるさと納税専門サイトを利用し、寄附者増を図るとともに全国へ本町特産品等をPR。 ○ふるさと納税サイト(ふるさとチョイス・さとふる・楽天・ANA・ふるなび・JRE) ○業務委託によるポータルサイトの活性化と適正管理		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	19	事業	1	(単位:千円)	款	17	項	1	目	2	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
7		報償費				42,740				寄附金					144,853		
12		委託料				12,645				繰入金					89,404		
13		使用料及び賃借料				15,507											
24		積立金				120,000				(一般財源)							
計						190,892			計						234,257		

【評価】

●寄附金件数:5,796件(前年度3,495件)

●寄附額144,853,000円(前年度77,931,000円)

寄附金額は前年比192.6%と伸びを示したが、令和元年の164,690,000には及ばなかった。今後、各サイト広告やそれ以外での広報活動の頻度を増やし、増額を目指す。

また、引続き返礼品の掘り起こしや目玉となる加工品等の研究・開発に取り組んでいきたい。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	産業立地係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名															
事業名	西古見観光拠点施設整備事業																
施策の目的	西方地区独自の自然、歴史・文化や食、暮らしを「通過型の観光」から「滞在型の観光」へ移行させ、地域経済拡大のための施策や人材育成のための取り組みを通じて、持続可能な地域づくりの主力となる観光振興で稼ぐ地域の創生を図るとともに、移住定住人口の増加にも取り組む。																
具体的な 施策内容	浴場施設……RC平屋建(円形):107.95㎡ 備品 屋外炊事場施設……鉄骨構造平屋建(円形、壁無し):73.50㎡ 宿泊棟施設……木造平屋:24.84㎡ 備品 管理棟施設……木造平屋:19.87㎡ 備品 EVピット施設……鉄骨構造平屋建(円形、壁無し)36.60㎡ 駐車場整備及び外構……芝張り:1,800㎡ 駐車場:132㎡																
【経費内訳】																	
款	2	項	1	目	20	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
12		委託料				7,148				デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生拠点整備タイプ)				97,838			
14		工事請負費				194,436				辺地対策事業債				92,400			
17		備品購入費				1,383				一般財源				12,729			
計						202,967			計						202,967		

【評価】
・浴場施設 旅の疲れを癒し本地区ならではのゆっくりした時間を過ごしていただくき、町民も利用可能のため、地元の方との交流の場ともなり、旅の醍醐味でもある人との出会いを創出する。
・オートキャンプ場施設、屋外炊事場施設 施設内でテント等を張り、キャンプやバーベキューを楽しむことを目的とした施設
・宿泊施設 1棟貸しの宿泊施設。施設全体にWi-Fi環境が整備され、ワーケーション施設としても利用可能である。
・EV車利用施設 地域間の交流や観光客との交流、移動手段として活用し、また災害時には、隣接集落へ放電目的や避難施設への移動車として活用できる。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	産業立地係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	カーボンニュートラル推進事業		
施策の目的	本町の魅力と質が向上したうえでカーボンニュートラルが実現する将来ビジョンを描き、そこに至るシナリオを検討することを目的とする。単に温室効果ガスの排出量を削減するだけでなく、同時に地域課題の解決を目指し、町民一体となって温室効果ガス排出量の削減に取り組むための道筋を示す。		
具体的な施策内容	瀬戸内町ゼロカーボンシティ実現に向けた再エネ導入目標策定業務報告書に基づき西古見観光拠点施設(西古見GATE)へ太陽光発電及び蓄電池の導入を行った。		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	20	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
		</															

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	産業立地係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	ドローンを活用した持続可能なまちづくり事業		
施策の目的	ドローンを活用し、災害時及び平時の両面から安定的で効率的な物資配送を実現することで、住民の生活の利便性向上と地域経済の活性化を図っていくとともに、デジタルを活用した「新しい生活スタイル」(人や物が自由に行き交う新たな手段)の確立を目指す。		
具体的な施策内容	ドローン運航会社の設立(R5.11.30)・・・瀬戸内町とJALが共同で出資し、ドローンの運航会社を設立した。広島県で開催されたシンポジウムに参加し、本町の取組(シマの暮らしを支えるドローンプロジェクト)をプレゼンした。		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	20	事業	2	(単位:千円)	款	21	項	1	目	1	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
8	3	普通旅費				236			010	(過疎債ソフト)ドローン活用によるスマートタウン推進事業							20,000
18	1	ドローン活用によるスマートタウン推進事業負担金				20,000			012	(過疎債)ドローン活用によるスマートタウン推進事業(出資金)							15,000
23	1	ドローン運航会社設立出資金				15,000				(一般財源)							236
計						35,236			計						35,236		

【評価】

●R2年度からドローンによる物資輸送の検討を進めてきたが、本年度にドローン運航会社が設立されたことにより、本町の物流配送の一躍を担う仕組みができた。今後は災害時における緊急物資配送を念頭に、日ごろから日用品を配送することで、スムーズかつ確実な運行オペレーションを実現していく。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	産業立地係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	デジタルネットワークラボプロジェクト事業		
施策の目的	次世代向け教育の環境及び生涯にわたり学習できる環境の整備を図るとともに、地域間・世代間の交流を促すことを目的にデジタルネットワークラボ整備事業を行う。地域のICT環境をサポートするとともに、デジタルを通して人材育成を図っていくことで活力あるまちづくりを目指す。		
具体的な施策内容	具体的な取組として、学生向けにオリンピック種目になる可能性もあるeスポーツの普及、シニア向けに健康維持の促進、一般向けにプログラミングセミナーなどを実施する。		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	20	事業	3	(単位:千円)	款	17	項	1	目	2	節	2	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
13	1	施設使用料				960			001	(地方創生応援税制)企業版ふるさと応援寄附金							960
計						960			計						960		

【評価】

●本プロジェクトの拠点となる施設の整備に向け、イメージ図を作成するほか、住民アンケートを実施し、より良い施設となるよう検討を進めることができた。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	総務課	係名	DX推進室
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	—
事業名	BPR全庁業務量調査業務委託		
施策の目的	本町DX推進の目的である「住民サービスの充実強化」「業務の効率化」に繋げるために実施。現行の役場の業務プロセスや業務量を詳細に把握し、改善のポイントや課題を特定し、改善へつなげていく。 改善の効果から生まれる余剰時間を、その他のコア業務への注力、また、人的リソースの再検討へ繋げ、住民サービスの充実強化を図ることができる。		
具体的な施策内容	①R5.4.17～26 全課局長に対し、個別に「DX推進の意義」や、「今後のスケジュール感」、また「課局職員への周知展開依頼」の説明へまわる。 ②R5.5.25 BPR全庁業務量調査事前説明会(職員向け)を開催 ③ “ 「調査シート」作成依頼発出 ④R5.5.26 アーカイブ動画を全職員向け(説明会不参加職員)に配信 ⑤R5.6.27 全課局全係100%の調査シート回収 ⑥R5.8.24 BPR全庁業務量調査分析結果報告会開催 ⑦ “ 全課局による分析結果を踏まえた、業務再構築検討作業開始 ⑧R5.10.24 各課局導入検討システム調査の実施(総合的な事業として「デジタル田園都市国家構想交付金」等の獲得検討開始 ⑨R5.12.11 全課局に対し「BPR全庁業務量調査分析結果活用状況調査」の実施 ⑩R6.2.11 全課局での「現況と今後の方向性アンケート」まとめ ⑪R6.2.14 上記⑩と⑪を踏まえた、CDO補佐官による現地ミーティング開催 ⑫ “ 上記での助言などを踏まえ、各課局で継続した業務改善・効率化に取り組んでいく。		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	21	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)	
歳出内訳									歳入内訳									
節	細節	費目名				金額			細節	費目名								
12	01	BPR全庁業務委託料				2,750				一般財源				2,750				
計						2,750			計						2,750			

【評価】

●各課局長を中心とし、全職員共通認識でのDX推進を図れるよう努めた。

全職員への意識改革(業務効率化や住民サービスの充実強化への意識強化)から、実際の調査・分析、その後の改善への取組まで、スケジュール通りの実施ができた。

今後は、引き続き、継続した業務改善への意識更新や、職員個々のスキルアップ、効率化を図るためのシステム導入検討などに取り組んでいく。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名		総務課		係名		DX推進室	
----	--	-----	--	----	--	-------	--

会計区分		一般会計		会計名		—	
事業名		DXの推進					
施策の目的		2050年を見据え、デジタル社会や人口減少(高齢化社会)に対応し、住民の幸せ・ウェルビーイングな未来の構築のため、行政・住民が一体となりデジタル理解を深め、具体的な仕組み作りを展開することを目的としてDX施策を推進する。 本町においては、「町民サービス」「教育」「行政運営」にデジタルファーストで取り組み、だれ一人取り残さない、人に優しいデジタル化により、持続的なまちづくりを推進していく。					
具体的な施策内容		●主な取り組みについて、下記に列挙いたします。 ①R5.4 DX推進室始動 ②R5.4～CD0補佐官の委嘱および全町民向けの研修会、職員の現地ヒアリング開催 ③R5.4～DX推進員の選任、設置要綱の制定(DX推進本部、DX推進員) ④R5.5～BPR全庁業務量調査とりかかり、分析結果報告、業務改善取組開始 ⑤R5.6～AIシステムトライアルの実施、ニーズ調査、次年度予算化検討 ⑥R5.6～デジタルディバイド対策として“町出前講座”および民間事業者を主体として“デジタル活用支援推進事業”の実施 ⑦R5.7～加計呂麻島ターミナル(仮)での住民サービス向上に向けた協議「DX推進本部住民サービス部会」の開催 ⑧R5.10～先進地視察(長島町) ⑨R5.11～本町DX取組視察対応(喜界町・宇検村) ⑩R6.1～総務省「自治体フロントヤード改革モデルプロジェクト」モデル地区に選定 ⑪R6.2～東京にてキネッソジャパンセミナーへ本町DX推進室長が登壇 ⑫R6.3～次年度以降取組に向けた関係課局連携した取組推進(継続実施)					

【経費内訳】															
款	2	項	1	目	21	事業	15	(単位:千円)	款		項		目	節	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳							
節	細節	費目名				金額		細節	費目名						
11	01	クラウドサービス利用料				990			デジタル推進アドバイザー(特別交付金措置あり。)				0		
12	001	デジタル推進アドバイザー業務				3,281			フロントヤード改革モデルプロジェクト(国庫補助)				44,442		
	002	BPR全庁業務量調査				2,750			町一般財源				33,374		
17	01	プロジェクター購入				246									
		フロントヤード改革モデルプロジェクト(全繰越)				70,549									
計						77,816		計						77,816	

【評価】
●令和5年度は、主に、町民・行政一体となった取組推進を図るため、「推進体制および推進環境の整備」に注力しました。具体的には、「BPR全庁業務量調査の実施」や「外部デジタル人材による全町民を対象とした研修会の開催」また、主に高齢者などのデジタルの恩恵を受けることが困難な方、向けの「デジタル弱者対策」などを実施しました。 今後におきましても、R5年度から取り組んでいるハード・ソフト両面での「DX推進環境の整備」の継続実施、また、直接的に住民利便性の向上につながるシステムの導入・運用、さらには、職員負担軽減のための業務改善施策、庁舎内空間づくりの検討などを実施してまいります。 ●令和6年1月に、「主に窓口改革などに意欲的に取り組む自治体を全国の中からモデル地区として選定し、伴走支援することで、汎用性があり全国に横展開が図られる事業を構築することを目的とした“自治体フロントヤード改革モデルプロジェクト”実施自治体」として、総務省に、本町の提案事業を採択いただきましたので、当取組を中軸にしなが、庁内連携したDX推進を図ってまいります。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	総務課	係名	人事行政係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	女性職員の活躍推進		
施策の目的	多様な視点による新たな発想を取り入れ、活力ある社会を築くため、政策・方針決定過程への女性の参画拡大を推進する。		
具体的な施策内容	・女性職員のスキルアップのための女性職員研修の実施 ・他機関への女性職員出向		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名	金額		細節	費目名			
計			0		計			0	

【評価】

- 過去において女性職員の採用が少ないことで、役職に占める女性職員の割合が伸びない。
- 女性職員の出向機会の積極的な確保及び管理職に必要なマネジメント能力の研修実施による女性職員のキャリア形成の支援と女性職員だけの研修会の実施を行った。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	総務課
----	-----

係名	人事行政係
----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	ワーク・ライフ・バランスの取組推進		
施策の目的	・私生活の充実による仕事の生産性の向上、人材確保及び優秀な人材の流出を防ぐ ・職員一人当たり・一月当たりの平均超過勤務20時間以下 ・育児休業の取得率男性30%、女性100% ・年次有給休暇の取得日数15日以上		
具体的な施策内容	・出生サポート休暇制度の導入 ・超過勤務縮減を実現するために課内調整を行う。 ・同僚が休暇取得をしやすいよう、皆で協力して職場を支えていく意識を持つ。 ・育児に関連した行事への参加など年次休暇を積極的に取得させるよう努める。		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名	金額		細節	費目名			
計			0		計			0	

【評価】

- 不妊治療のみならず「妊娠に起因する症状」へも対応できるよう「出生サポート休暇」とすることで、更なる出生への支援により女性職員の確保及び優秀な人材の流出を防ぐことができた。
- 超過勤務縮減については、職員一人当たり・一月当たりの平均超過勤務は8.6時間と目標を達成している。今後も事業のスクラップ、事務の平準化、課内の協力体制を軸に対応していく。
- 育児休業取得については、制度の周知を図るも給与等に影響するため、男性職員の取得が進まない。
- 年次有給休暇の取得日数については、全職員年間5日間取得を最低基準とし、年次休暇の計画的な取得を図り、平均15.5日の取得ができた。今後も所属職員が相互にサポートしていく。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	総務課
----	-----

係名	人事行政係
----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	業務の完全ペーパーレス化		
施策の目的	令和3年6月に課局長及び議会へ配布したタブレットを活用し、当局は議会資料や会議資料については、データ配布による業務効率化及び脱炭素活動(節電・紙の節約・ごみ減量)を進めている。今後は、電子決済導入により、業務の完全ペーパーレス化を目指していく。		
具体的な施策内容	・議会や各種委員会での積極的なタブレットの有効活用 ・議会や災害等でのロゴチャットの有効活用 ・災救マップの行政や民間の積極的活用		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名	金額		細節	費目名			
計			0		計			0	

【評価】

- 課局長及び議会にタブレットを配布しているものの、そのすべてが有効活用しているとは言い難い。「使えないから使わない」ではなく、「使えるようどのようにすればよいか」を考えることが重要であり、行政に携わるすべての人がそれを怠ることはさなければならない。
- ロゴチャットによる、議会での運用は、一部の課に留まっているので、6年度中には、完全に各課局全体がロゴチャット活用した議会運用を目指す。
- 本年度に災救マップを取り入れ、試験的な運用を行っているところである。6年度中には、すべての行政職員が取得し、災害対策の一助となるようにする。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	総務課	係名	DX推進室／人事行政係
----	-----	----	-------------

会計区分	—	会計名	—
事業名	AIおよびRPAの活用に向けた取り組み		
施策の目的	AIおよびRPAを活用することで、日常的な定型業務(本町の「BPR全庁業務量調査分析結果」より、「ノンコアⅢ業務」と分類している。)を自動化し、職員の業務負担を軽減させることで、より重要な業務(前述より、「コア業務」と分類)や住民サービスの充実強化に繋げることを目的とする。		
具体的な施策内容	AIおよびRPAの活用については、業務分析や職員のニーズ調査、また他自治体での導入効果等の情報を得ながら、最適な活用ができるよう展開を図ることとしております。令和5年度においては、下記の取組を実施いたしました。 ●AI音声認識システム「Ami Voice」の活用に向けたトライアルの実施 ①R5.6.6 全職員に対し、各会議などでの議事録作成状況およびAI自動議事録作成システムのニーズ調査を実施 ②R5.6.9 回答者219名のうち213名が「必要」と回答。職員意識向上のため未回答者職員一覧を展開。今後の改善も促す。 ③R5.6.20～R5.7.20 当システムの無料トライアルを実施(議会事務局にて管理)。トライアル期間中に11の会議等にて試験活用。 ④R5.7.20 活用課局へのアンケートとりまとめを展開。「積極的に導入を進めてほしい」や「あれば便利」という回答が100%となった。 ⑤R6年度での導入を検討することとなった。 ●町村会主催セミナー「ICT・IoT職員等研修会」に参加。		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名	金額		細節	費目名			
		※R5年度、経費なし。							
計			0		計			0	

【評価】

●「AmiVoice」については、全職員へのニーズ調査からトライアル状況、また使用感状況まで展開した結果、今後の導入に向け積極的に進捗を図っていききたい。(令和6年度に予算化しております。)

●町村会主催セミナー「ICT・IoT職員等研修会」では、業務効率化を図るための、生成AIの活用について学んだ。適切な活用ができるよう、職員のツールに対する認識度の向上や、スキルアップに向け取り組んでいきたい。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画	係名	企画振興
----	----	----	------

会計区分	一般会計	会計名							
事業名	地区コミュニティ担当職員と集落との連携強化								
施策の目的	各集落の抱える様々な問題に対して、行政経験豊富な職員等が地区割により各集落担当としての使命を担い、関係課局との連携を図りながら課題解決へ向けて迅速な対応をとることにより、縦割り行政から脱却し、弾力的で横断的な対応及び庁舎内の体制を整えるものとする。								
具体的な 施策内容	全64地区 163名を配置 ①嘱託委員会時に各地区担当職員が同席 ②地区コミュニティ担当職員は、原則、集落と役場担当課との連絡調整員の役割を行う。 ③活動報告は、年2回(上半期・下半期)の定期報告を行う。 ④その他、随時、災害等発生した場合は、担当集落への聞き取り調査を実施する。								
【経費内訳】									
款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名		金額	細節	費目名			
		必要経費なし							
計				0	計				0

【評価】
●令和5年度実績 活動件数:382件 (市街地:59件・古仁屋地区:105件・西方地区:41件・鎮西地区:115件・実久地区:62件) 令和5年度に新体制を構築し、各地区概ね3名体制(うち1名サポーター(役職)) 担当職員と地域の連携強化のため、嘱託員会開催時に、コミュニティ担当職員の同席を実施。 また、年2回の聞き取り調査をはじめ、災害時の状況確認や集落行事等に参加。 今年度は各地区担当職員の自己紹介シートを配布するなど、町民と行政との更なる信頼関係の深化に向けて取り組む。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	企画振興係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	特定離島ふるさとおこし推進事業		
施策の目的	本町の中でも特に自然条件等が厳しい加計呂麻・請・与路島を対象として、産業の振興、生活基盤の整備、ソフト対策等住民生活に密着したきめ細かな諸事業を総合的に実施することにより、各島の活性化を図る。		
具体的な施策内容	(1)産業の振興(1事業) ・農道排水路整備(与路島) (2)生活基盤の整備(12事業) ・請島飲用水施設整備事業 ・瀨武地区環境保全対策事業 ・瀨相地区環境保全対策事業 ・瀨相地区道路環境整備事業 ・請島地区道路環境整備事業 ・請島港港湾施設整備事業 ・西阿室地区環境保全対策事業(R6繰越) ・案脚場地区環境保全対策事業 ・諸鈍地区道路環境整備事業(R6繰越) ・秋徳地区道路環境整備事業(R6繰越) ・加計呂麻港港湾施設整備事業 ・医療機器等整備事業		

【経費内訳】

款		項		目		事業		(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)	
歳出内訳									歳入内訳									
節	細節	費目名				金額			細節	費目名								
		特定離島ふるさとおこし推進事業				129,845				県支出				98,939				
										町支出				30,906				
計						129,845			計						129,845			

【評価】

●R5年度は産業の振興1事業、生活基盤の整備12事業の合計13事業を行った。各事業共に必要性や緊急性が高い事業であり、加計呂麻・請・与路島の振興及び住民生活の改善に寄与するものとなった。

R6年度においても12事業の実施が決定している。今後も事業を継続する事により、各島の住民生活に密着した事業に取り組んでいく。

事業要望順位の設定方法は、各課からの要望希望順位や各集落からの要望書の提出、事業の緊急性等を加味した上で、県への要望を行っている。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	産業立地係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	企業版ふるさと納税		
施策の目的	本町が実施する持続可能なまちづくりを目的とした様々な施策に対し、ご賛同いただき、また、企業版ふるさと納税を通じて応援くださる企業の皆様を募集する。		
具体的な施策内容	JTＢの「ふるさとコネク」で募集を行っている。結婚祝い食事券給付事業やデジタルネットワークラボプロジェクト事業、防災関連施設整備事業などに活用した。		

【経費内訳】

款		項		目		事業			(単位:千円)	款	17	項	1	目	2	節	2		(単位:千円)
歳出内訳										歳入内訳									
節	細節	費目名				金額				細節	費目名								
		(以下の事業に充当)								001	(地方創生応援税制)企業版ふるさと応援寄附金								31,550
		結婚祝い食事券給付事業				440													
		デジタルネットワークラボプロジェクト事業				960													
		防災関連施設整備事業				150													
		瀬戸内町まち・ひと・しごと創生推進事業				30,000													
計						31,550				計						31,550			

【評価】

●R5年度は県内外から7事業所31,550千円の寄附金をいただくことができた。R6年度もさらに本町が実施する地方創生に資する事業に対し、応援していただける企業を獲得できるよう働きかける。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	財産管理課	係名	管財係
----	-------	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	町有財産有効活用		
施策の目的	町有地において、未利用地を有効活用することにより、財源確保を目的とする。		
具体的な 施策内容	活用見込のない町有地および町有建物において貸付や売却を行い、財源確保に努める。		

【経費内訳】

款		項		目		事業		(単位:千円)	款	16	項	1	目	1	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
									2	土地建物貸付収入現年度分					7,282		
計						0			計						7,282		

【評価】

●実績として437件7,282,299円の収入となった。(昨年度444件8,309,000円)
 工事関係の短期的な貸付件数が減ったことで昨年度から1,026,701円の減となった。
 今後についても売払いを含め、貸付等の問合せに随時対応し、その可否を判断して、対応できる事案については、積極的に対応していく。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	税務課	係名	課税係・収納係
----	-----	----	---------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	町財源の増加対策		
施策の目的	広報車・町公式LINE等による広報活動により、自主的な納付の意識浸透を図り、合わせて関係機関とも連携し、滞納整理にも取り組みます。そのほか、「コンビニ収納・口座振替及び、エルタックスを利用した電子納付」の普及を図ります。		
具体的な施策内容	・「各税についての説明」、「収納の方法(コンビニ収納の詳細)」等について、ホームページや町公式LINEを用いた納期限の記載。 ・収納については、第二・第四水曜日の夜間納税相談や電話による納税促進を行い、訪問徴収を通じて収納率の向上に努めました。 ・税務署とはエルタックスを利用した電子申告での連携、大島支庁とは町県民税の協働催告で連携を図りました。		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名	金額		細節	費目名	金額		
		なし				なし			
計			0		計			0	

【評価】

●滞納整理(差押) 預貯金:10件 124千円 給与:46件 1,518千円、ミラースロック:2件21千円 住民税県共同催告80名の内39名完納、2,363千円
 ・全体の収納件数 38,273件(内訳:コンビニ9,210件、口座8,923件、窓口(金融機関含む)13,433件、共通納税6,707件)コンビニ等の収納件数は前年度から減となったが、その分QRコードを利用した納税、エルタックスを活用した電子申告が開始されたことにより、一定の効果をあげている。今後もホームページや広報等に努め、普及を図りたい。
 ●電子申告実績 ・個人住民税(給与分)4,870件の内2,235件(年金分)4,674件の内4,282件
 ・法人住民税284件の内276件 ・固定資産(償却資産)207件の内100件 ・法人設立届45件の内36件
 ・たばこ税24件の内12件

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	保健福祉課	係名	地域支援係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	重層的支援体制整備事業の推進		
施策の目的	本町は行3つの離島を抱え地理的特殊性を持つ行政区となっています。複雑・多様化する地域問題を多機関が情報を共有する事で迅速適切な課題解決が図れる一助になると考え、地域包括支援センター等と連携して推進します。		
具体的な施策内容	・「チームせとうち 我が事・丸ごと支え愛地域づくり推進会議」の開催。 ・「相談支援部会」「住まい部会」「しごと部会」の取り組み。		

【経費内訳】

款	3	項	1	目	8	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
1		報酬				689				(一般財源)					8,352		
2		給料				3,420											
3		手当				1,788											
4		共済費				2,067											
10		需用費				4											
11		使用料				197											
12		委託料				187											
計						8,352			計						8,352		

【評価】

- 既存の相談支援機関と連携しながら、地域住民の複雑・多様化した生活課題に対応するため多機関協働・多職種協働で、生活課題や地域課題を明らかにしながら、有効的な支援方法の検討など地域の困りごとを支援するネットワークの構築、地域包括ケアの深化を図り地域共生社会体制づくりを推進した。
- ▶地域づくり推進会議:1回(各部会の取り組みの発表、防災研修)
 - ▶しごと部会:1回(消費者トラブルに係る研修会)
 - ▶住まい部会:1回(居住支援協議会設立に向けて)

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	保健福祉課
----	-------

係名	地域支援係
----	-------

会計区分		会計名	
事業名	居住支援協議会		
施策の目的	住宅確保要配慮者(高齢者、障害者、被災者、生活困窮等住宅の確保に特に配慮を要する者)の民間賃貸住宅等への円滑な入居の促進を図る。		
具体的な 施策内容	不動産関係団体、生活支援・就労支援、福祉関係団体、役場(福祉・建設・企画)等の関係機関が連携して、住宅確保要配慮者を支援していくネットワークの構築を図る。(我が事・丸ごと支えあい地域づくり推進会議に「居住支援協議会」の役割を位置付ける。)		

【経費内訳】

款		項		目		事業		(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
		必要経費なし															
計						0			計						0		

【評価】

●これまではDVや虐待、生活環境の問題など緊急的に住居が必要な方に対しては、町所有の町営住宅や移住体験住宅、空いている教員住宅を案内し対応してきた。今後、町有の施設で対応できない場合には、民間の大家さんも含めて今回設立した居住支援協議会により、民間の賃貸住宅も含めて対応していく。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	町民生活課	係名	児童母子係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	地域活性化定住促進事業(出産祝金支給事業)		
施策の目的	本町に住所を有し居住している者の出産に対してこれを祝福し, 出生児の健やかな成長に寄与するため, 瀬戸内町出産祝金を支給する。町の将来の活力を支えていく子どもの出生を奨励することを目的とする。		
具体的な施策内容	50,000円×62名=3,100,000円 ※地方債は過疎ソフト債		

【経費内訳】

款	3	項	2	目	1	事業	1	(単位:千円)	款	21	項	1	目	2	節	2	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
7	1	報償費				3,100			1	地方債(過疎ソフト債)						2,000	
										(一般財源)						1,100	
計						3,100			計						3,100		

【評価】

●本事業の実施により, 町の将来の活力を支えていく子どもの出生を奨励することができた。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	町民生活課	係名	児童母子係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	地域活性化定住促進事業(入学祝金支給事業)		
施策の目的	小学校及び高校に入学された児童・生徒を養育している方に祝金を支給することにより、次代を担う児童・生徒の健全育成を目的とする。		
具体的な施策内容	小学校入学 50,000円×54人=2,700,000円 高校入学 50,000円×16人=800,000円 合計 3,500,000円 ※地方債は過疎ソフト債		

【経費内訳】

款	3	項	2	目	1	事業	1	(単位:千円)	款	21	項	1	目	2	節	2	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
7	1	報償費				3,500			4	地方債(過疎ソフト債)					3,500		
計						3,500			計						3,500		

【評価】

●本事業の実施により、町の将来の活力を支えていく児童・生徒の健全育成及び家庭生活の安定が図ることができた。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	町民生活課	係名	児童母子係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	地域型保育給付事業		
施策の目的	事業所内保育施設や小規模保育事業施設等において、3歳未満児を対象に保育を行い、給付費等の支給に要する費用の一部を負担することにより、子どもが健やかに成長するように支援することを目的とする。		
具体的な 施策内容	負担金 社会福祉法人 潤生会保育園 38,227,560円 日本基督教団瀬戸内教会 かな保育園 33,686,150円		

【経費内訳】

款	3	項	2	目	1	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	1	目	1	節	5	7	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳									
節	細節	費目名				金額			細節	費目名								
18	1	負担金				71,913			2	国庫支出金					41,312			
									2	県支出金					14,817			
										(一般財源)					15,784			
計						71,913			計						71,913			

【評価】

●本事業の実施により、町の将来の活力を支えていく児童の健全育成及び家庭生活の安定が図ることができた。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	町民生活課	係名	児童母子係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名																
事業名	放課後児童クラブ																	
施策の目的	事業所内保育施設や小規模保育事業施設等において,3歳未満児を対象に保育を行い,給付費等の支給に要する費用の一部を負担することにより,子どもが健やかに成長するように支援することを目的とする。																	
具体的な 施策内容	古仁屋児童クラブ 開所時間 平日 13:00～19:00 長期休暇 08:00～19:00 年間開所日数 295日間 児童数 56人																	
【経費内訳】																		
款	3	項	2	目	1	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	2	節	2	3	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳									
節	細節	費目名				金額			細節	費目名								
18	2	補助金				8,349			4	国庫支出金				2,385				
									7	県支出金				2,385				
										(一般財源)				3,579				
計						8,349			計						8,349			

【評価】
●本事業の実施により、町の将来の活力を支えていく児童の健全育成及び家庭生活の安定が図ることができた。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	町民生活課	係名	児童母子係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名																
事業名	子ども医療費助成事業																	
施策の目的	高校3年生までの子どもを対象に,窓口での個人負担分を助成することにより子育て世帯の負担軽減を図り,健康の保持推進を図る。子どもの疾病の早期発見と早期治療を促進し,こどもの健康の保持増進を図るため,子どもの保健診療に係る医療費の一部を助成する。																	
具体的な 施策内容	乳幼児医療費助成金 11,149,964円 児童・生徒医療費助成金 10,017,823円 子ども医療給付事業助成 2,529,509円 【登録者】乳幼児医療費助成 349人 児童・生徒医療費助成516人 子ども医療給付事業助成 143人 合計1,008人 【延べ件数】乳幼児医療費助成 3,813件 児童・生徒医療費助成3,169件 乳幼児医療給付事業助成 1,139件 合計 8,121件 ※地方債は過疎ソフト債																	
【経費内訳】																		
款	3	項	2	目	1	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	2	節	3	2	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳										
節	細節	費目名				金額			細節	費目名								
19	1	扶助費				23,697			28	県支出金				4,842				
									67	地方債(過疎ソフト債)				9,500				
										(一般財源)				9,355				
計						23,697			計						23,697			

【評価】
●窓口での個人負担分を助成することにより子育て世帯の負担軽減を図り、健康の保持推進を図ることができた。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	町民生活課	係名	児童母子係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	ひとり親家庭医療費助成事業		
施策の目的	母子父子家庭等の方々の生活の安定と健康の保持を図るために、医療費の自己負担分を助成する制度。対象者としてはひとり親家庭の父または母及び児童、父母のない児童。		
具体的な 施策内容	ひとり親家庭医療費助成金 3,834,728円 【登録者】 母子・母 90人 母子・児童 151人 父子・父9人 父子・児童 15人 父母のいない児童 1人 合計266人 【延べ件数】母子・母 598件 母子・児童 440件 父子 父40件 父子・児童 28件 父母のいない児童 0件 合計1,106件		

【経費内訳】

款	3	項	2	目	1	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	2	節	3	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
19	1	扶助費				3,834			1	県補助金						1,917	
										(一般財)						1,917	
計						3,834			計						3,834		

【評価】

●0歳～18歳までのひとり親養育者への医療支援の継続や子育て世代包括支援センターとも連携することで、切れ目のない支援を実現することができた。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	町民生活課	係名	児童母子係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	児童手当支給事業		
施策の目的	児童を養育している方に、手当を支給することにより、家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会をになう児童の健全な育成及び資質の向上に資することを目的とする。		
具体的な 施策内容	児童手当 支給件数 1,252件(6月436件 10月405件 2月411件) 支給合計 98,375,000円(6月32,710千円 10月32,345千円 2月33,320千円)		

【経費内訳】

款	3	項	2	目	2	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	1	目	1	節	3	5	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳									
節	細節	費目名				金額			細節	費目名								
19	1	扶助費				98,375			1	国庫負担金							67,633	
									1	県負担金							15,360	
										(一般財源)							15,382	
計						98,375			計						98,375			

【評価】

●本事業の実施により、町の将来の活力を支えていく児童の健全育成及び家庭生活の安定が図ることができた。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	町民生活課	係名	児童母子係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名															
事業名	利用料無償化事業																
施策の目的	生涯にわたる人格形成の基礎を培う幼児教育の重要性や子育て教育に係る費用負担の軽減を図る少子化対策の観点などから3歳～5歳(小学校就学前まで)の子どもおよび町民税非課税世帯の0歳～2歳の子どもを対象に幼児教育・保育の無償化を実施する。またこれまで国の無償化対象外であった課税世帯の3歳未満児について、町独自の施策として無償化を行った。																
具体的な 施策内容	国の無償化対象 0歳～2歳 14人 3歳～5歳 26人 町独自の無償化対象 0歳～2歳 52人																
【経費内訳】																	
款		項		目		事業		(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
計						0			計						0		

【評価】
●本事業の実施により、町の将来の活力を支えていく児童の健全育成及び家庭生活の安定が図ることができた。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	保健福祉課	係名	保健予防係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	妊婦・乳幼児健康診査		
施策の目的	町内に居住する妊婦の安全な出産及び、乳幼児の健康保持、増進のため健康診査を実施する。		
具体的な 施策内容	・妊婦一般健康診査 ・乳幼児一般健康診査 ・乳幼児むし歯予防処置(2歳6ヶ月)		

【経費内訳】

款	4	項	1	目	3	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
12	1	043 妊婦乳幼児健康診査委託料				6,978				(一般財源)						6,978	
計						6,978			計						6,978		

【評価】

●町内に居住している妊婦及び乳幼児の健康管理の実施ができた

- ・妊婦一般健康診査:受診実人数(92人) 受診延べ人数(719人)
- ・乳幼児一般健康診査:受診実人数(235人) 受診延べ人数(266人)
- ・乳幼児むし歯予防処置(2歳6ヶ月):受診実人数(27人)

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	保健福祉課	係名	保健予防係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	妊婦健康診査交通費等支援事業		
施策の目的	町内に居住する妊婦に対し、健康診査を受けるため必要な交通費等の一部を助成することにより、次世代の育成支援を図る。		
具体的な施策内容	妊婦健康診査を受診する際の交通費及び宿泊費の助成		

【経費内訳】

款	4	項	1	目	3	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
18	2	113 妊婦健診受診交通費等 支援事業助成金				1,272				(一般財源)						1,272	
計						1,272			計						1,272		

【評価】

●妊婦世帯の経済的負担の軽減を図ることで、子育て環境の満足度向上に資する施策。今後も、少子化対策の切れ目のない支援の一つとして取り組んでいく考え

<交通費>

実人員:63人

助成額:1,272,000円

<宿泊費>

実人員:0人

助成額:0円

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	保健福祉課	係名	保健予防係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	離島地域出産支援事業		
施策の目的	町内加計呂麻島・与路島・請島に居住する妊婦に対し、健康診査を受けるため奄美大島本島までの一部を助成することにより、次世代の育成支援を目的とする。		
具体的な施策内容	加計呂麻島・与路島・請島から古仁屋港までの船代及び宿泊費の助成		

【経費内訳】

款	4	項	1	目	3	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	3	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
18	2	離島地域出産支援事業費助成金				25				離島地域出産支援事業費補助金					8		
										一般財源					17		
計						25			計						25		

【評価】

●本事業の実施により、町内の離島（加計呂麻島・与路島・請島）に居住している経済的負担の軽減により、次世代の育成支援が図られたと考える。

（交通費）

実人員：1人

助成金：25,190円

（宿泊費）

実人員：0人

助成金：0円

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	保健福祉課	係名	保健予防係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	健康増進事業		
施策の目的	健康の寿命の延伸と生活向上の質の向上を図ることを目的		
具体的な施策内容	各種がん健診(胃がん・子宮頸がん・肺がん・乳がん・大腸がん健診)において、個別の受診勧奨・再勧奨及びクーポン券の発行(子宮頸がん・乳がん・大腸がん)を行い、がん健診の受診を促進し早期発見につなげ、がんによる死亡者の減少を図る。		

【経費内訳】

款	4	項	1	目	5	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	3	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
10	1	消耗品費				5			11	がん健診推進事業費補助金					183		
10	3	印刷製本費				5				(一般財源)					211		
11	1	郵便料				358											
12	10	健診委託料				26											
計						394			計						394		

【評価】

●本事業の実施により各種がん健診の受診率及び受診の意識の向上に努めることができた
 各種検診(胃がん・子宮頸がん・肺がん・乳がん・大腸がん健診)
 受診勧奨者数:3,763人
 再受診勧奨者数:681人
 うち受診者数:943人
 クーポン券発送
 子宮頸がん健診対象者数(21歳):17人 受診者数:0人
 乳がん検診対象者数(41歳):40人 受診者数:13人

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	保健福祉課	係名	保健予防係
----	-------	----	-------

会計区分				一般会計				会計名									
事業名				子育て世代包括支援センター設置													
施策の目的				子どもを安心して出産しました、生まれた子どもが健やかに成長していけるように、出産前から出産後、乳幼児期、さらにその先へと切れ目のない支援を行うことを目的とする。													
具体的な施策内容				保健師等の専門職が、妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や育児に関する妊産婦等からの様々な相談に応じ、その状況を継続的に把握し、支援を必要とする者が利用できる母子保健サービス等の情報共有を行うとともに、関係機関と協力して支援プランの策定などを行う。													
款	4	項	1	目	6	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	3	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
1	1	報酬				1,195			11	子ども・子育て支援交付金(国・県費含む)						6,672	
2	1	給料				3,456				(一般財源)						1,332	
3	1	職員手当等				1,481											
4	1	共済費				1,693											
8	3	旅費				34											
10	2	消耗品費				145											
計						8,004			計						8,004		

【評価】

●「子育て世代包括支援センター」を設置し、出産前から出産後、乳幼児期、さらにその先へと、切れ目のない支援を行うことができ、利用者の不安や心配事の解消に努めることができた考える

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	保健福祉課	係名	保健予防係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	相談支援(ママのほっとサロン)		
施策の目的	身近に相談できる者がいないなど、支援を受けることが適当と判断される妊産婦及び家族に対し、相談支援・情報提供・助言その他の支援を行う。		
具体的な施策内容	町内在住の妊婦さんと先輩ママ(およそ6ヶ月までのお子さんのある方)との交流会を実施し、妊娠・子育てへの不安を解消する。		

【経費内訳】

款	4	項	1	目	6	事業	2	(単位:千円)	款	14	項	2	目	3	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
7	1	報償費				156			11	妊娠・出産包括支援事業費補助金							82
13	1	車両船舶借上料				8				(一般財源)							82
計						164			計						164		

【評価】

●この事業を行うことで、先輩ママとの情報交換により、利用者の初めての妊娠・初めての子育てにおける不安の解消に努めることができたと考える

実施回数:10回

実人数:60人

延べ人員:170人

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	保健福祉課	係名	保健予防係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	産後ケア事業		
施策の目的	退院直後の母子に対して、心身のケアや育児のサポート等を行い産後も安心して子育てができる支援体制の確保を目的とする。		
具体的な施策内容	助産師による母子の居宅を訪問し、母体及び乳児の心身ケアを実施するとともに育児指導を行う。		

【経費内訳】

款	4	項	1	目	6	事業	2	(単位:千円)	款	14	項	2	目	3	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
12	1	産後ケア業務委託料				502			11	妊娠・出産包括支援事業費補助金					251		
										(一般財源)					251		
計						502			計						502		

【評価】

●本事業の実施により、母体及び乳児の心身のケアを行い安心して子育てを行う環境づくりができたと考える
実施件数:83件

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	町民生活課	係名	生活環境係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	ノラネコ対策事業		
施策の目的	令和元年度から5市町村で統一した手法によりTNRを実施しています。 加計呂麻島ノラネコ避妊去勢手術(1匹 8,000円)		
具体的な 施策内容	令和5年度は「株式会社奄美自然研究センター」へ業務委託を行い奄美大島5市町村で統一したノラネコモニタリング及びTNRを行いました。 ○場所:奄美大島5市町村(瀬戸内町・古志、伊目、久慈、蘇刈、嘉鉄、清水) ○時期:令和5年4月～令和6年3月 ○加計呂麻島ノラネコ避妊去勢手術 31匹×8,000円=248,000円		

【経費内訳】

款	4	項	1	目	10	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	3	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
12	1	委託費				248			14	県費					4,699		
18	1	負担金				7,584				一般財源					3,133		
計						7,832			計						7,832		

【評価】

●集落におけるモニタリングを自然環境研究センターに委託して実施、ノラネコのTNR率94.7%

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	町民生活課	係名	生活環境係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	飼い猫避妊去勢手術支援事業		
施策の目的	ノラネコの発生源対策として ○飼い猫の避妊去勢手術費助成事業の一部助成(オス5,000円・メス10,000円) ○飼い猫のマイクロチップ装着(1匹 5,000円)		
具体的な 施策内容	令和5年度 実績 委託費 ○オス猫手術費助成 9匹×5,000円=45,000円 ○メス猫手術費助成 7匹×10,000円=70,000円 ○マイクロチップ装着 21匹×5,000円=105,000円		

【経費内訳】

款	4	項	1	目	10	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	3	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
12	1	委託費				220			14	県費					132		
										一般財源					88		
計						220			計						220		

【評価】

・令和4年度と令和5年度を比較して、飼い猫の避妊去勢手術3.7%向上し飼い猫のマイクロチップ装着4.4%向上しました。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	町民生活課	係名	生活環境係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	ノネコ対策事業		
施策の目的	奄美大島ノネコ管理センター運営、平成30年7月から、環境省において「奄美大島における生体系保全のためのノネコ管理計画」に基づき、固有種・希少種を含む奄美大島の生態系に対して及ぼす潜在的、顕在的影響を取り除くため、ノネコの捕獲を開始。		
具体的な施策内容	捕獲されたノネコは原則1週間の収容期間を設けているため、奄美大島ノネコセンターで 一時収容を行うとともに譲渡希望者に対し譲渡を行った。 ○場所:奄美市名瀬浦上町(奄美ノネコセンター) ○時期:令和5年4月1日から令和6年3月31日 ○実績:譲渡161頭・飼い猫とみられるネコの引き渡し14頭・安楽殺処分0頭 (累計 捕獲581頭、譲渡578頭(その他3頭死亡)安楽死0頭)		

【経費内訳】																	
款	4	項	1	目	10	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	3	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
18	1	負担金				2,292			14	県費				1,375			
										一般財源				917			
計						2,292			計						2,292		

【評価】 ・捕獲事業開始から現在まで、すべての捕獲個体を譲渡（2024年度3月末時点、収容中の死亡除く） ・譲渡認定者については毎年1～2件増えている。
--

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	町民生活課	係名	生活環境係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	地球温暖化対策について		
施策の目的	ゼロエミッションについては、平成30年度に策定した「瀬戸内町地球温暖化防止活動実行計画」の取組目標の実施状況を確認・検証し、国の地球温暖化計画と整合性を図りながら推進する。更に3R運動を展開し、町内におけるごみの減量・再資源化に努める。		
具体的な施策内容	公共施設の燃料及び電気使用量にて温室効果ガス排出量の確認・検証を行った。基準年の平成25年度と令和4年度を比較し比較排出量として194.7t-CO ₂ 5.7%増となった。3R運動としては令和4年度実績としてアルミ缶27.6t、スチール缶15.2t、ペットボトル53.1t古紙類122.9tの処理実績となった。		

【経費内訳】

款	4	項	1	目	10	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
		必要経費なし															
計						0			計						0		

【評価】

全般的に、電力使用量が増加（排出量も増加） 前年度に比べて新型コロナウイルス流行の影響が少なく経済活動が前年度よりも活発になりエネルギー消費量が増加している。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	町民生活課	係名	生活環境係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	合併処理浄化槽設置事業		
施策の目的	本町は、生活排水対策として合併処理浄化槽設置を促進しており、海や川などの公共用水域の水質浄化・保全を行うものである。		
具体的な施策内容	○合併処理浄化槽設置事業 ・(5人槽) 17基 5,644千円 (7人槽) 1基 414千円 (10人槽) 1基 548千円 計19基 6,606千円 ① ○汲み取り便槽撤去費 14基 1,260千円 ② ○単独処理浄化槽撤去費 4基 360千円 ③ ○宅内配管費 18基 5,400千円 ④ 事業費総計(①+②+③+④) 13,626千円		

【経費内訳】

款	4	項	1	目	10	事業	2	(単位:千円)	款	14	15	項	2	目	3	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳									
節	細節	費目名				金額			細節	費目名								
18	2	負担金・補助金及び交付金				13,626			1	国庫支出金						4,898		
									1	県支出金						1,901		
										一般財源						6,827		
計						13,626			計						13,626			

【評価】

●令和4年度と令和5年度を比較して汚水処理普及率が1.43%向上した。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	町民生活課	係名	生活環境係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	【コミュニティプラント等の整備】浄化槽整備効率化事業		
施策の目的	本町では、これまで阿木名集落を除く地域に浄化槽の整備事業、阿木名集落に農業集落排水施設の整備事業を行ってきました。しかし、人口が集中している市街地においては生活排水処理対策が十分に行われておらず、未処理の生活雑排水により排水路や河川の水質汚濁が生じており、その流出先となる海域の景観にも大きく影響を与えている状況にある。そこで、本町では、生活排水処理施設を整備するために検討中である。		
具体的な施策内容			

【経費内訳】

款	4	項	1	目	10	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
		必要経費なし															
計						0			計						0		

【評価】

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農政係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	農林水産物輸送コスト支援事業		
施策の目的	奄美群島においては、農林水産物を島外へ出荷する際に陸輸送に加えて海上輸送費が必要になり、本土より高い輸送コストを負担している。このことから、輸送コスト支援事業により流通体制の不利性を軽減することで、生産基盤の強化に取り組み農林水産業の経営強化を図る。		
具体的な 施策内容	①農林水産物の輸送コスト支援 農産物（野菜，果樹，花き）263千円 ②原材料等の輸送コスト支援 たんかん段ボール 0千円 ③市町村事務費（農林課・水産観光課） 4,782千円		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	3	事業	2	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	1	(単位:千円)		
歳出内訳									歳入内訳										
節	細節	費目名				金額			細節	費目名									
1	1	報酬				4,490			22	農林水産物等輸送コスト支援 事業補助金(農産物)								4,289	
3	1	共済費				292				(一般財源)								756	
18		農林水産物輸送コスト補助金(農産物)				263													
計						5,045			計						5,045				

【評価】

●輸送コスト支援事業によって、輸送コストの軽減がなされ、経営の安定、向上が図られた。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農林整備係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	(奄振)農林水産物輸送コスト支援事業		
施策の目的	農林水産物を島外出荷する場合、本土における陸上輸送費に加えて海上輸送費等が必要となり、本土に比べて高い輸送コストを負担している。このため、輸送コスト支援により流通条件の不利性を軽減し、本土産地と同一条件の環境を整える。		
具体的な施策内容	補助率は国70%、県15%、町15% 奄美群島で生産された農林水産物を出荷する際の県本土までの海上輸送費の一部を助成した。		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	3	事業	2	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
18	2	農林水産物輸送コスト支援事業				4,631			22	農林水産物輸送コスト支援事業					3,936		
										(一般財源)					695		
計						4,631			計						4,631		

【評価】

●令和3年度から奄美産木材流通促進協議会を中心に、スダジイ等奄美産材の輸送コスト支援を行いました。

3年度実績995㎡ 4年度実績451㎡ 5年度実績556㎡ 6年度予定1,500㎡

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農政係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	特殊病害虫対策事業		
施策の目的	奄美群島において、農業生産に重大な被害を与える恐れのある、ミバエ類及びカンキツグリーニング病等特殊病害虫に対し、再侵入警戒または根絶、被害軽減のための防除対策を実施する。		
具体的な施策内容	①ウリミバエ等調査事業(トラップ調査, 果実調査) ②カンキツグリーニング病緊急対策事業(サンプリング調査) ③カンキツ類及びゲッキツ類を対象に薬剤散布による媒介虫の防除 ④アフリカマイマイの発生調査		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	4	事業	2	(単位:千円)	款	15	項	3	目	2	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
10		需用費				746			1	特殊病虫害対策事業委託金						2,745	
12		委託料				1,392											
13		使用料及び賃借料				713											
										(一般財源)						106	
計						2,851			計						2,851		

【評価】

●農作物に重要な影響を与える特殊病害虫の侵入防止対策として、定期的なトラップ調査や寄主果実調査の実施や防除活動に努めた。また、ミカンコミバエの誘殺時には初動対応を迅速に行うことで、発生拡大を防止することができた。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農政係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	農地中間管理事業		
施策の目的	農地中間管理事業を通じて、農地の貸借をおこない、農地の集積・集約化、農業経営の規模拡大、新規参入等による農用地等の効率的利用を促進し、農業の生産性の向上を図る。		
具体的な施策内容	(1)農地の貸し借りに関する相談等窓口 (2)農用地等の借受・貸付等の推進 (3)農用地利用配分計画案の作成 (4)農用地等の利用状況の把握、契約等の解除、公社HPに貸付農地を公開		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	4	事業	5	(単位:千円)	款	20	項	4	目	2	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
1		報酬				1,710			1	農地中間管理受託事業収入					2,195		
4		共済費				296				(一般財源)					217		
8		旅費				225											
10		需用費				168											
11		役務費				13											
13		借上げ費				0											
計						2,412			計						2,412		

【評価】

- 集積面積 網野子8a 阿木名145a 蘇刈43a 久根津17a 久慈33a 池地20a 合計266a
- 上記の内、新規参入者への集積状況 担い手へ1名(40a)、非担い手2名(130a)
- 久慈の被災による解約48a

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農政係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	農業次世代人材投資事業		
施策の目的	次世代を担う農業者となることを意向する者に対し、経営開始資金を交付することで就農直後の経営の安定を就農意欲の喚起を図る。		
具体的な施策内容	●経営開始資金給付実績 令和5年度 対象者 1名×1,500千円 2名×750千円 合計3,000千円		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	4	事業	12	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
10		需用費				163			17	農業次世代人材投資事業補助金					4,363		
18		負担金,補助金及び交付金				4,200											
計						4,363			計						4,363		

【評価】

●経営が不安定な就農直後(5年以内)の所得を確保する経営開始資金を給付することで、青年の就農意欲の喚起と就農後の定着促進が図られた。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農政係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	新規就農者育成総合対策事業		
施策の目的	次世代を担う農業者となることを意向する者に対し、経営開始資金を交付することで就農直後の経営の安定を就農意欲の喚起を図る。		
具体的な施策内容	●経営開始資金給付実績 令和5年度 対象者 1名×1,500千円 2名×750千円 合計3,000千円		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	4	事業	12	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
10		需用費				195			26	新規就農者育成総合対策補助金						3,195	
18		負担金,補助金及び交付金				3,000											
計						3,195			計						3,195		

【評価】

●経営が不安定な就農直後(5年以内)の所得を確保する経営開始資金を給付することで、青年の就農意欲の喚起と就農後の定着促進が図られた。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農政係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	中山間地域等直接支払交付金		
施策の目的	将来にわたり集落内農業生産活動等を実現させるため、農業者と地域住民や関係団体との協力体制を整備し、実施体制を構築する。 ※R5年度(第5期対策)より実施		
具体的な施策内容	・協定の担い手となる新たな人材の育成と確保、経営意欲の高い担い手への農地集積 ・収益性の高い果樹品目の生産力向上と付加価値向上を実現する体制整備 ・荒廃農地等の現状把握を行い、農地を確保する ・農地と一体となった周辺林地の下草刈り等を行うなど		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	4	事業	13	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
2		中山間地域等直接支払				2,526			27	中山間地域等直接支払交付金県補助金					1,790		
										(一般財源)					736		
計						2,526			計						2,526		

【評価】

●嘉鉄集落協定：対象農用地面積209,912㎡ 交付金額 1,536,942円
 ●油井集落協定：対象農用地面積60,179㎡ 交付金額 440,619円
 ●久慈集落協定：対象農用地面積38,423㎡ 交付金額 281,330円
 合計：対象農用地面積308,514㎡ 交付金額 2,258,891円
 ※交付金負担割合 国1/2 県1/4 町1/4

交付金の主な用途(交付金の利用割合)
 共同利用機械購入等費(33%) 道・水路管理費(18%) 農地管理費(8%)

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農政係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	堆肥運搬費助成事業		
施策の目的	堆肥(フレコン)運搬費の助成を行うことで、持続性の高い農業生産方式の導入(エコファーマー)の推進や、有機農業への転換など環境と調和した農業生産が図られる。また、運搬費の支援を行うことで、農業経営におけるコスト低減が図られる。		
具体的な施策内容	●堆肥(フレコン)運搬費の助成額 116,000円 フレコン堆肥 67袋×500kg=33,500kg(33.5t) (運搬費)1袋あたり 本島:1,100円, 加計呂麻島:3,300円, 請島・与路島:3,707円		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	4	事業	18	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
18	2	堆肥助成補助金				116				(一般財源)					116		
計						116			計						116		

【評価】

●堆肥などの有機物を積極的に活用し、化学合成肥料の低減に取り組むことは環境保全型農業の推進やSDGsへの取組みなど、現在の農業生産を行う上で不可欠となっている。また、本事業によりフレコン堆肥(約500kg)の運搬経費を助成することで、本島側と加計呂麻島、請島、与路島地域の運搬費の格差が是正されると同時に農家の生産コストの低減にも効果があると考えている。しかしながら、前年度に比べ利用者が少なかったことからその要因について検証する必要がある。また、今後、フレコン堆肥以外の堆肥製品への拡充等も視野に入れ進めていきたい。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	営農畜産係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	瀬戸内町営農支援センター研修制度		
施策の目的	農業の基礎知識・技術に関する実地研修を行い地域農業の振興に貢献しうる人材の育成		
具体的な 施策内容	①農業基礎講座 ②研修施設等を活用した実践研修 ③その他就農に向けた各種研修会への参加等		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	5	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
1		会計年度任用職員報酬				1,934				一般財源					10,247		
3		期末手当(会計年度任用職員)				395											
8		費用弁償(通勤手当)				24											
8		旅費				46											
10		需用費				5,950											
11		役務費				41											
12		委託料				582											
13		使用料及び賃借料				184											
15		園芸用材料費				1,091											
計						10,247			計						10,247		

【評価】

●令和4年度は、2名の研修生(果樹)を受け入れ、農業の基礎知識を身につけるために、果樹・野菜、土壌・肥料、経営改善等の講座制研修を行い、研修ハウスで実習する事により、4名の新規就農者を確保することができた。
今後も研修生を受入れて、新規に就農できる人材を育成していく。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農政係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	農業創出緊急支援事業(推進事業)		
施策の目的	収益性の高い園芸品目を中心とした産地の振興を図るため、付加価値の高い農業生産の推進を図る。		
具体的な 施策内容	・営農技術の普及、定着のための取組 78回、553人 ・新品種・新技術の導入及び実証 14回、281人 ・流通、販売業者との連携による流通体制の合理化の検討 1回、1人 ・消費者、実需者への情報提供及びニーズ把握 3回、10人 ・生産者へのGAP手法の技術指導、生産者、消費者への周知 2回、67人 ・農産加工品の技術開発 1回、40人 ・地域農産物や特産品開発情報の紹介、地産地消推進に対応する生産者 3回、165人 ・施肥の技術検討、有機農実証圃の設置及び有機農業者への技術指導 5回、78人 ・省力化・高品質生産へ向けたスマート農業への取組 3回、50人		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	7	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	4	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
8		旅費				1,964			4	農業創出緊急支援事業補助金					2,210		
10		需用費				642				(一般財源)					1,105		
11		役務費				64											
13		使用料及び賃借料				250											
15		原材料費				395											
計						3,315			計						3,315		

【評価】

●本事業により園芸品目(重点振興品目)の技術定着や新技術等の実証、将来性の高い品目の選定や普及等が推進され、新規就農者や担い手等への栽培講習会の実施による人材育成についても図られた。また、ブランド化の推進や特産品等の販路開拓知名度向上、安心安全な農業生産方式の推進、食育地産地消、有機農業の推進、スマート農業に関する周知等にも取り組むことができた。次年度以降についても、付加価値の高い園芸品目の振興を主軸に各種施策を展開し、本町の農業振興を推進していく。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	営農畜産係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	瀬戸内町肉用牛増頭推進対策事業		
施策の目的	繁殖雌牛を導入しようとする意欲ある肉用牛農家に対し、助成措置を講じることで本町の繁殖雌牛の頭数を確保するとともに肉用牛経営の安定を図る。		
具体的な施策内容	繁殖雌牛の資格を有すると認められた子牛を導入した農家に対し交配時期までの育成費用として1頭につき35,000円を交付する。		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	8	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
18	2	優良牛保留導入対策				770				一般財源							770
計						770			計						770		

【評価】

●令和5年度は、22頭の優良繁殖牛を導入して育成費の助成を行った。
購入飼料価格の高止まりが続く畜産農家の経営に大きな影響を及ぼしている。
優良な素牛に入れ替えることで経営の維持、安定を図っていく。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	営農畜産係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	種豚導入事業		
施策の目的	優良種豚を導入する農家に対し、購入費用を助成することにより、本町の養豚の頭数を確保するとともに養豚経営の安定を図る。		
具体的な施策内容	優良種豚を導入する農家に対し、購入費用を軽減するために、導入価格の1/2(上限100,000円)を助成する。		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	8	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
18	2	優良種豚導入事業				100				一般財源						100	
計						100			計						100		

【評価】

●優良種豚導入事業を活用して、2頭の優良種豚の導入を行った。
 町内の2戸の農家による養豚の飼養頭数は、令和6年2月1日現在で175頭である。
 飼料価格の高騰が続き経営が厳しくはあるが、優良な種豚を導入することで経営の維持・安定を図っていく。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農林整備係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	多面的機能支払事業(その他)		
施策の目的	水路、農道、ため池および法面等、農業を支える共用の設備を維持管理するための地域の共同作業に支払われる交付金である。		
具体的な施策内容	補助率は国50%、県25%、町25% 農業者および地域住民等は、グループ（活動組織）をつくり、活動計画書を提出する。 グループはそれをもとに市町村と協定を結び、共同作業を行った。 市町村は、活動の実施状況の確認等を行った。		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	13	事業	2	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
18	2	多面的活動推進事業				3,676			9	多面的機能支払い交付金(本体)					2,757		
										(一般財源)					919		
計						3,676			計						3,676		

【評価】

●平成19年度から行っている事業であるが、リーダー及び事務を行う人材が確保できないために、活動組織の増加がない状態になっている。ピーク時には10組織(143.3ha)あったが、令和5年度は8組織(120.4ha)となった。令和6年度は9組織(126.1ha)休止中の組織や意欲のある集落等に地元説明会などを行い、活動組織の増加につなげたい。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農政係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	ふるさとUターン支援事業		
施策の目的	現在国が進めている新規就農者対策は49歳以下が対象となっており、町独自の施策として50歳以上おおむね65歳未満の中高年層の支援を目的に、就農準備資金を交付することで、農業の担い手確保を図ると共に就農意欲の喚起を図る。 ※R5から施行		
具体的な施策内容	●経営開始資金給付実績 令和5年度 対象者 1名×1,500千円 合計1,500千円		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	14	事業	5	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
18		負担金,補助金及び交付金				1,500				(一般財源)					1,500		
計						1,500			計						1,500		

【評価】

●就農準備に伴う不安定な所得を確保する準備資金を給付することで、就農意欲の喚起と就農後の定着促進が図られた。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農政係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	果樹産地育成支援事業		
施策の目的	有望な熱帯果樹品種(たんかん, 津之輝, アボカド)の苗木購入費の一部助成を行うことで, 農家の生産意欲の向上とコスト削減を図り, 果樹産地の拡大を図る。		
具体的な施策内容	●果樹苗木の購入費の1/2助成 ・たんかん苗木 1,817本(助成額1,147,800円) ・津之輝苗木 513本(助成額 338,700円) ・その他カンキツ 96本(助成額 71,700円) ・すもも苗木 40本(助成額 29,700円) ・アボカド苗木 48本(助成額 351,000円)		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	14	事業	5	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
18		補助金				1,797				ふるさと応援基金充当						1,500	
										(一般財源)						297	
計						1,797			計						1,797		

【評価】

●苗木購入費の一部助成を行うことで果樹生産農家の生産意欲の向上と苗木導入コストの低減が図れた。また, 果樹の栽培面積の拡大が図られることによって, 将来的な果樹生産額の増大と産地化の推進, 農家所得の向上が期待される。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農政係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計				会計名												
事業名	鳥獣被害対策実践事業(整備事業・推進事業)																
施策の目的	鳥獣に関する被害対策を検討し、効果的な防護柵・捕獲ワナの設置を推進すると共に捕獲従事者を確保する。また、鳥獣被害に対する普及啓発を図り住民参加型の野生鳥獣の住みづらい環境整備を図る。																
具体的な施策内容	●整備事業:イノシシ侵入防止柵(金網柵)6,640m ●被害防止活動の推進: ・イノシシ捕殺用機材,消耗品等の購入 ・被害状況調査,生育環境調査等(実施隊被害調査・雑木等の伐採)																
【経費内訳】																	
款	6	項	1	目	15	事業	3	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額		細節	費目名								
15	19	鳥獣被害対策侵入防止柵資材費				14,850		13	鳥獣被害対策実践事業補助金					16,366			
18		鳥獣被害対策実践事業(推進事業)補助金				1,600											
7																	
									(一般財源)					84			
計						16,450		計						16,450			

【評価】
●イノシシ侵入防護柵(金網柵)の農家による自力施工(設置)により、イノシシの侵入防止が図られ農作物被害の軽減が図られた。しかし、本事業においては、県からの配分(m数)に限りがあるため要望があった全てを賄うことができない。このため、今後も県へ対し継続的に要望を行っていきたい。 ●被害防止活動の実施により、有害鳥獣の発生状況の把握と被害防止対策の啓発等に繋がった。有害捕獲についても緊急案件への対応を優先的に取組むことができた。次年度以降においても、本事業において導入した箱ワナ機材を有効活用し、効果的な有害捕獲による被害軽減を図りたい。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農政係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計				会計名												
事業名	緊急捕獲活動支援事業																
施策の目的	イノシシによる農作物への被害が著しく、生産意欲の低下を招いている。このことから鳥獣捕獲等の対策が急務となっており、本事業において有害鳥獣の捕獲頭数を増加させ農産物への被害を軽減させる。																
具体的な施策内容	①イノシシ捕獲報償費 成獣319頭×15,000円＝4,785,000円 幼獣 1頭× 1,000円＝ 1,000円 ②カラス捕獲報償費 426羽×1,000円＝ 426,000円 計5,212,000円																
【経費内訳】																	
款	6	項	1	目	15	事業	4	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額		細節	費目名								
7	26	鳥獣捕獲報奨金				5,212		21	鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業補助金				2,373				
									(県補助金)								
									(一般財源)				2,839				
計						5,212		計						5,212			

【評価】

●本事業の導入により、有害捕獲従事者(狩猟者)の有害捕獲意欲が高まり、有害鳥獣の個体数低減に一定の効果があったと思われる。また、補助金と併せ一般財源の積上げにより、事業量の拡大についても取り組んでいる。次年度においては更に一般財源を上乗せし捕獲単価の増額を行うとともに、猟友会の協力を得ながら、鳥獣対策実施隊との連携による農作物被害の低減を図っていききたい。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	森林土木係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	(県単)林道整備費		
施策の目的	林道の整備により、森林の適切な管理・地域産業の振興と住民の生活向上を推進する。		
具体的な 施策内容	・改良事業 西阿室嘉入線 延長 L=119.1m		

【経費内訳】

款	6	項	2	目	4	事業	3	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	2	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
10	3	燃料費				14			4	(県単)林道事業補助金						3,200	
13	1	使用料及び賃借料				60			3	(辺地債)県単林道整備事業						4,800	
14	1	工事請負費				8,000				(一般財源)						74	
計						8,074			計						8,074		

【評価】

- 財源は県40%である。
林道の整備により、森林の適切な管理・地域産業の振興と住民の生活向上に寄与できた。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	森林土木係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	(農林奄振)林道整備費		
施策の目的	林道の整備により、森林の適切な管理・地域産業の振興と住民の生活向上を推進する。		
具体的な 施策内容	・改良事業 花富線 橋梁の設計業務委託 1橋 L=5.4m ・舗装事業 古志線 舗装延長 L=185m W=4.0m		

【経費内訳】

款	6	項	2	目	5	事業	1	(単位:千円)	款	15 21	項	2 1	目	4	節	2	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細 節	費目名				金額			細節	費目名							
2	1	給料				6,630			3	(農林奄振)林道整備事業費補助金						9,125	
3	1	職員手当等				3,138			2	(辺地債)林道舗装事業						8,300	
4	1	共済費				2,956				(一般財源)						15,248	
8	3	普通旅費				181											
10	2	消耗品費				118											
10	3	燃料費				106											
10	5	印刷製本費				125											
11	1	通信運搬費				180											
12	1	委託料				5,459											
13	1	使用量及び賃借料				520											
14	1	工事請負費				13,260											
計						32,673			計						32,673		

【評価】

- 花富線の財源が委託費に対して国50%、県10%である。
花富線(無名橋)はR6に上部工を掛替予定である。

古志線の財源が工事費に対して国1/3、県12%である。
林道の整備により、森林の適切な管理・地域産業の振興と住民の生活向上に寄与できた。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農林整備係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	里山林総合対策事業		
施策の目的	希少野生生物保護の観点から、奄美地域では松くい虫被害予防のため薬剤散布が実施できないことから、奄美地域に限り、道路沿線や集落背後地等における重要なマツへの薬剤の樹幹注入を図る。		
具体的な施策内容	補助金は県70%、町30% 道路沿線や人家背後等の優先箇所での薬剤の樹幹注入を実施することにより、住民の生活の安全の確保が出来た。		

【経費内訳】

款	6	項	2	目	6	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	2	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
12	254	薬剤樹幹注入委託料				2,847			8	里山林総合対策事業補助金					1,988		
										(一般財源)					859		
計						2,847			計						2,847		

【評価】

●樹幹注入を集落及び学校施設等で行っており、令和4年から令和7年度を繰返しの樹幹注入を行ってマツへの被害を防いでいく。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農林整備係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	ヤギ被害防除対策事業		
施策の目的	ノヤギの食害により、海岸線の崩落や土砂流出などの被害が発生しており、被害防止を図る。		
具体的な 施策内容	補助金は国50%、県10%、町40% ノヤギを200頭駆除し、食害による希少植物の保護や環境保全を図る。		

【経費内訳】

款	6	項	2	目	7	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	2	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
7	1	報償費(ヤギ被害防除対策事業)				2,677			12	(奄振)ヤギ被害防除対策事業補助金					1,764		
10	2	消耗品				100											
	3	燃料費				44				(一般財源)					1,177		
13	1	車両船舶借上料				120											
計						2,941			計						2,941		

【評価】

●年間200頭の駆除を目標に行っているが、令和5年度は92頭の駆除を行った。令和6年度も継続してノヤギの捕獲を行っていく。捕獲数は減少しているが、山間部等での生息が確認されていることから、捕獲手段の検討を行う。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農林整備係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	森林環境譲与税事業		
施策の目的	町が行う間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進の支援等行う。		
具体的な施策内容	地方交付税100% 木材利用の促進や普及啓発活動により、森林整備や林業の活性化が図られた。		

【経費内訳】

款	6	項	2	目	8	事業	1	(単位:千円)	款	2	項	3	目	1	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
10	2	消耗品費				38			1	森林環境譲与税					5,394		
12	1	委託料				1,350											
15	15	木工教室材料費				270											
17	1	備品購入費				747											
24	1	森林環境譲与税基金積立				2,989											
計						5,394			計						5,394		

【評価】

●瀬戸内町では、地元小学校と連携して、木材利用を通じた地域住民への森林整備への理解の醸成に取り組んでおり、森林環境譲与税を主に木材利用に充てていく。
・古仁屋(学童クラブ)・阿木名学童クラブと連携した木工体験学習し、木材利用の拡大を図ることが出来た。
令和6年度は伊子茂小中学校と連携していきたい。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	営農畜産係
----	-----	----	-------

会計区分	基金会計	会計名	肉用牛導入基金
事業名	家畜導入事業		
施策の目的	優良繁殖雌牛を導入する農家に対し、購入費用の上限330,000円を貸付ることにより、本町の繁殖雌牛の頭数を確保するとともに肉用牛経営の安定を図る。		
具体的な施策内容	優良繁殖雌牛を導入する農家に対し、購入費用を軽減するために、上限330,000円を6年間無利子で貸付を行う。 貸付牛 15頭 貸付額 4,950千円		

【経費内訳】

款	1	項	1	目	1	事業	2	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
		肉用牛導入基金				4,950				肉用牛導入基金					4,950		
計						4,950			計						4,950		

【評価】

●令和5年度は、肉用牛導入基金を活用して、15頭の優良繁殖牛を導入を行った。育種価、血統、増体に優れた優良な素牛導入に力を入れ経営基盤強化に努める。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	水産振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	リーフチェック委託料		
施策の目的	サンゴ生態系や生息する生物の変化を効率的に把握するため、モニタリング調査を継続的に実施して海域における環境保護の指針づくりとする。 【サンゴ重点保護海域である安脚場海域の詳細なモニタリング調査を実施】		
具体的な施策内容	今回で23年連続、23回目のリーフチェックを瀬戸内町海を守る会へ委託して実施した。調査地点は加計呂麻島安脚場沖の約200mに広がる礁斜面。水深5mと水深10m地点にそれぞれ100mの測線を設定し、測線におけるサンゴの被度や魚類指標種の無脊椎生物の数など指定された項目について潜水モニタリング調査を行った。		

【経費内訳】

款	6	項	3	目	1	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
12	1	委託料				140				一般財源						140	
計						140			計						140		

【評価】

水深10m測線では、測線前半は樹枝状ハマサンゴ類やコモンサンゴ類が優先し、側線後半は樹枝状ミドリイシ属が優先している。両側線周辺とも新規加入のサンゴは少ない状態が続いているが、大型ミドリイシ属群体が生存しており、幼生の供給源や観光資源としても重要な海域になっている。
今後も事業を継続し、サンゴ保全及び突発的な状況変化の把握と調査結果を広報する。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	水産振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名															
事業名	特別水産業対策基金繰出金利子																
施策の目的	瀬戸内漁協組合員の円滑な漁業経営のために、町が預託した金融機関から「特別水産業対策基金」を借り入れた場合に発生する利子を補助する。																
具体的な施策内容	町内の2金融機関(奄美信用組合・奄美大島信用金庫)へ5,000,000円ずつ預託。各金融機関はこの預託金を活用し、漁協組合員に貸し付けしている。3.5%の利子に対し、8割を補助する。																
【経費内訳】																	
款	6	項	3	目	1	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
18	2	負担金、補助及び交付金				143				一般財源				143			
計						143			計						143		

【評価】
奄美信用組合の令和5年融資残高は、運転資金2件23,629,00円、令和4年利子補給金は51,853円。 奄美大島信用金庫の令和5年融資残高は、設備資金3件2,591,542円、利子補給金は91,182円。 燃料の高騰や魚価の低迷によって、影響を受ける漁業者の経営安定化につながった。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	水産振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	瀬戸内町漁船漁業燃油緊急対策事業		
施策の目的	漁船漁業者の窮状に鑑み、町の水産業振興施策と連携しながら、漁船漁業者の操業意欲を確保することにより、漁家経営の安定と水産物の安定供給を維持・確保する。		
具体的な施策内容	瀬戸内漁業協同組合の組合員であり、水揚げ高が年間50万円以上の漁船漁業者が使用する漁業用燃油の購入費を助成する。漁協が助成に要する経費について、予算の範囲内において補助金を交付する。(漁業用燃油購入費の10%)		

【経費内訳】

款	6	項	3	目	1	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	1	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
18	2	負担金、補助及び交付金				3,660			21	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金							3,660
計						3,660			計						3,660		

【評価】

天候不良・漁業者の高齢化や魚の価格が落ち込んだため、漁に出る船が減少した。このためA重油取扱高が218,844L、金額(税込)26,603,705円でこのうちの10%、2,660,370円を補助した。
また、重点支援政策で船外機を所有している漁業専業者に対してガソリンの補助を総額1,000千円補助した。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	水産振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	マグロ消費促進事業		
施策の目的	新たな観光客の入れ込み数増や流れをつくるきっかけとして、国内有数のクロマグロ養殖産地である本町の養殖クロマグロを地元飲食店や鮮魚店で気軽に食し、購入できる環境を整える。		
具体的な施策内容	養殖業者から瀬戸内漁業協同組合がクロマグロを購入し、町内業者(仲卸業者・飲食店)は漁協より購入する。キログラム当たり1,000円を町が補助金として漁協に支出することにより、町内の飲食店における養殖クロマグロの消費拡大を行い、養殖クロマグロ国内有数の町として地域振興に繋げる。		

【経費内訳】

款	6	項	3	目	1	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
18	2	負担金、補助及び交付金				864				一般財源(ふるさと応援基金)						864	
計						864			計						864		

【評価】

●町内6業者の飲食店が12本のクロマグロを購入し、総重量は840.8kg、平均重量70.1kgでクロマグロ丼やクロマグロネギトロ丼、刺身定食等で町民及び観光客へ販売した。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	水産振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	離島漁業再生支援交付金事業		
施策の目的	構成員が行っている従来の漁業に加え、種苗放流、漁場の維持管理等、漁場の生産力の向上に関する取り組みを行い、新たに魚価の安定化を図るため、地場産の加工品の商品化に向けた研究をはじめ、漁食普及活動等の実施及び販路拡大を行うことにより、漁業所得の向上による漁業集落の活性化を目的とした。		
具体的な施策内容	《集落が行った取り組み》 ・漁場の生産力向上と利用に関する話し合いを年5回開催 ・種苗放流…スジアラ(大島海峡内5海域に3,500尾) ・サンゴ保全…オニヒトデ・シロレイシガイダマシを駆除 ・サメ駆除…漁業被害の原因となっているサメを買い取り方式により駆除(284匹) ・産卵場・育成上の整備…イカ産卵場(イカ柴)を200基整備し、追跡調査実施 ・藻場造成…囲網を撤去及び作成したほか、藻場造成の視察や調査を実施 ・密漁監視…イセエビの解禁に伴い、町内全域で密漁監視 ・加工品開発…安価な水産物を使用した加工品開発(マグロ胃袋、シビ、ソデイカ等)		

【経費内訳】

款	6	項	3	目	1	事業	3	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	3	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
18	3	負担金、補助及び交付金				9,807			5	県支出金					7,284		
										一般財源					2,523		
計						9,807			計						9,807		

【評価】

漁業の再生を図るため、大切な地域資源である漁場の生産力向上や利用に関する話し合い、種苗放流、漁場の管理・改善に関する取組、産卵場・育成場の整備などの取組を行うことで、新たな資源の確保が図られ、効果的な資源管理を推進することができた。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	水産振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	水産物流通支援事業		
施策の目的	水産物の出荷団体が、奄美群島から沖縄本島まで出荷する際の輸送費の一部を補助することにより、販路拡大等を行う。		
具体的な施策内容	奄美群島と沖縄県は、地理的、歴史的、文化的につながりが深く、住民生活の関わりも深い地域である。また、奄美群島から沖縄本島へは、多くの水産物が出荷されており、沖縄本島は、鹿児島県本土と同様に一大消費地となっているので、奄美群島の水産業にとって重要な消費地である沖縄本島への販路拡大等を促進する必要があるため、沖縄本島までの輸送費の一部を補助し、負担を軽減することによる販路拡大等の効果をあげる。		

【経費内訳】

款	6	項	3	目	1	事業	4	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	3	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
18	2	負担金、補助及び交付金				6,700			7	県支出金						4,019	
										一般財源						2,681	
計						6,700			計						6,700		

【評価】

生産基盤の強化、流通体制の改善、販路開拓等にかかる経費等に活用しており、販路拡大につながっている。本町から沖縄県へR5年度内に約720tの町内産水産物が出荷され、その輸送費の一部を補助した。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	水産振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	サンゴ礁保全対策事業(奄振)		
施策の目的	多くの生物のより所となるサンゴ礁は、サンゴを食害とするオニヒトデの大量発生や地球温暖化により重大な危機に接している。サンゴ礁を保全し、貴重な生き物が生息する生態系を守る。		
具体的な施策内容	オニヒトデ及びシロレイシガイダマシ貝の駆除及びモニタリング調査を実施する。 ≪駆除作業≫安脚場海域(26日)、デリキョンマ海域(5日) ≪モニタリング≫安脚場海域、黒崎海域、実区海域、デリキョンマ海域(各2回)		

【経費内訳】

款	6	項	3	目	1	事業	7	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	3	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
12	1	委託料				4,276			5	県支出金					2,850		
										一般財源					1,426		
計						4,276			計						4,276		

【評価】

駆除作業では安脚場海域でオニヒトデ駆除数3匹・レイシガイ3,786個、デリキョンマ海域でオニヒトデ駆除数0匹・レイシガイ1,354個、合計でオニヒトデ3匹、レイシガイ5,140個を駆除した。モニタリングでは安脚場海域はサンゴ被度70%となり、前年度より変化はなかった。黒崎海域はサンゴ被度30%となり、前年度より増加した。実区海域はサンゴ被度70%、前年度より増加した。デリキョンマ海域はサンゴ被度35%、前年度と比べて被度の変化はなかったがサンゴの再生が確認できた。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	水産振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	農林水産物輸送コスト支援事業		
施策の目的	水産物を奄美群島島外へ移出する場合や移出する農林水産物の原材料等を移入する場合、本土における陸上輸送費に加えて海上輸送費等が必要となり、本土より高い輸送コストを負担している。このため、奄美群島算水産物の生産・出荷に係る輸送コストを補助することにより、流通条件の不利性を改善し、生産振興や産業振興を促進する。		
具体的な施策内容	奄美群島で生産された水産物の出荷に要する鹿児島港又は鹿児島空港までの海上・航空輸送経費相当額を補助する。		

【経費内訳】

款	6	項	3	目	1	事業	8	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
18	2	負担金、補助及び交付金				22,685			22	国庫支出金					15,879		
									22	県支出金					3,403		
										一般財源					3,403		
計						22,685			計						22,685		

【評価】

本町から鹿児島県へR5年度内に約2,318tの町内産水産物が出荷され、その輸送費の一部を補助したことで、流通条件の不利性が改善されたが、沖縄送りが増加したため、前年度より出荷量減となった。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	水産振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名													
事業名	温室効果ガスの排出量の削減について														
施策の目的	2018年度に策定した「瀬戸内町地球温暖化対策実行計画」の取り組み目標の実施状況を確認・検証し、引き続き温室効果ガスの排出量の削減に努める。														
具体的な 施策内容	海洋資源を活用した温暖化対策として近年世界的に注目されている藻場造成の実証実験について、官民連携による取組を行った。 藻場造成実証実験箇所（白浜、清水、諸数、深浦）														
【経費内訳】															
款		項	目	事業		(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳							歳入内訳								
節	細節	費目名			金額		細節	費目名							
計					0		計					0			

【評価】
●大島海峡内の核藻場の白浜地区に仕切り網を設置し、また、新たな核藻場を加計呂麻側に造成するために諸数地区に仕切り網を設置した。その仕切り網内に藻の胞子が着床するための石を投石し、藻場造成エリアの拡大に努めた。 追跡調査では、白浜地区の仕切り網内では、ホンダワラが大きく成長していて、アオリイカの産卵も確認でき、水産資源の保全・回復が期待できる。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	商工交通課	係名	商工交通係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	瀬戸内町地域公共交通会議		
施策の目的	道路運送法(昭和26年法律第183号)の規定に基づき、地域における需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客運送の確保、その他旅客の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議を行う。		
具体的な施策内容	1. 地域の実情に応じた適切な乗合旅客運送の態様及び運賃・料金等に関する事項 2. 交通会議の運営方法その他交通会議が必要と認める事項		

【経費内訳】

款	7	項	1	目	1	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
		必要経費なし															
計						0			計						0		

【評価】

各バス会社、住民ともに改善に向けた案件等が提出されなかったため、令和5年度は未開催である。

地域交通法において「市町村は主体的に地域公共交通の活性化・再生に取り組むように努めなければならない(法4③)」、「都道府県は、市町村を超えた広域的見地から市町村と密接な連携を図り、活性化・再生に取り組む(法4②)」と明示されており、地方公共団体による地域公共交通への積極的な関与が法律の面からも求められていることから、5市町村で一体となった取り組みが必要であり、持続可能な地域公共交通の在り方について基本方針と目標を定める「奄美大島公共交通計画」の策定に向けて取り組んだ。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	商工交通課	係名	商工交通係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	廃止路線代替バス運行費補助事業		
施策の目的	バス運行事業者へ補助することにより、地域住民の日常生活に必要な交通手段の確保を図る。		
具体的な施策内容	地域住民の日常生活に必要な交通手段の確保を図るため、廃止路線代替バス等の公共交通の運行に要する費用について予算の定めるところにより、補助対象事業者に対し予算の範囲内において補助金を交付するもの。		

【経費内訳】

款	7	項	1	目	1	事業	2	(単位:千円)	款	15	項	2	目	5	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
18	2	負担金、補助金及び交付金				75,141				県補助金					11,200		
										(一般財源)					63,941		
計						75,141			計						75,141		

【評価】

本島側(補助事業者:南部交通)補助額 35,654千円、加計呂麻側(補助事業者:加計呂麻バス)補助額 39,487千円を支出することにより、当該路線地区住民の必要不可欠な生活路線を存続することができた。また、依然続くコロナ禍により、観光客や帰省者の減少等の影響もあるが、新型コロナウイルスの第5類への引き下げにより、観光客等も増えてきている状況にあり、バス利用者の増に期待したい。今後も補助事業者と連携を図り、バス利用の啓発活動に努めていきたい。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	商工交通課	係名	商工交通係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	令和5年度 瀬戸内町商工会プレミアム商品券事業(20%)		
施策の目的	域内消費喚起により地元消費拡大、地域の経済活性化を図る。		
具体的な 施策内容	町民の域内消費喚起の促進(プレミアム商品券の発行) 発行総額 1,260万円 原資の1,050万円にプレミアム率20%、210万円を加算 1冊 10,000円(500円券×24枚)で販売。		

【経費内訳】

款	7	項	1	目	2	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
18	2	補助金				2,500				(一般財源)							2,500
計						2,500			計						2,500		

【評価】

●昨年度に引き続きプレミアム率20%の商品券を販売、追加購入期間を設けた事により多くの希望者へ商品券を購入して頂く事が出来た。令和5年度に実施した他のプレミアム商品券に比べるとプレミアム率は低いが、原材料の高騰による物価高騰によって消費者の買い控え等が発生している状況を鑑みると、20%のプレミアム率でも発行総額1,260万円を地元商工会加盟店にて使用することで、域内消費喚起、商店街の活性へ繋がった。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	商工交通課	係名	商工交通係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	商店街空き店舗利活用促進		
施策の目的	空き店舗の活用・事業承継に取組み、活気ある商店街の推進を図る。		
具体的な施策内容	自治体コネクトを通して全国の企業へ、空き店舗の活用・PR施策のアイデアを募集し商工会と連携しながら商店街の活性化へ繋げる。		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名	金額		細節	費目名			
		(必要経費無し)							
計			0		計			0	

【評価】

●商工会と協議し、商工会が進めている商店街活性化の取り組みと並行し自治体コネクトを通して全国の企業へ意見募集を行った。(募集期間R5.8/28～R6.3.31)
 現状を打開し取り組みの後押しとなるような画期的なアイデア・商店街の活用法のアイデアや、協働していただける企業を募集したが進展はない。
 今後も、商工会が進める商店街活性化の取り組みに協力しながら空き店舗の利活用及び事業承継に取り組んでいきたい。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	観光振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	「瀬戸内町島案内人協会」		
施策の目的	島案内人として認定された者が、本町の自然・文化・歴史等の資源を守り、自身の知識を深め、おもてなしの心を持ってその魅力を伝える活動を行うことで、地域振興に寄与することを目的とする。		
具体的な施策内容	①会員相互の情報交換並びに観光資源活用のための研修会の実施 ②観光資源の調査、保全。 ③観光客等へのガイド及び関係団体が行うイベントへの協力		

【経費内訳】

款	7	項	1	目	3	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
18	2	補助金				298				一般財源							298
計						298			計						298		

【評価】

●令和2年1月に「島案内人協議会」を設立。その後令和3年11月、「島案内人協会」(会員23名)へ名称変更。今年度は23名の会員が在籍し、クルーズ船の歓迎セレモニーの参加や、町役場新規採用職員研修と共催し、普通救命講習の受講。また、近代遺跡や国立公園について研修会の実施、町外研修として大和村及び喜界町を訪問し、集落あるきを実施した。
 今後は、会員数の増加やさらには島案内人協会の最終目標である、人事育成の強化に努め、観光振興の推進を図っていきたい。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	観光振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	「体験型・滞在型観光メニュー」		
施策の目的	持続可能な観光地づくりの推進を図るため、観光ガイド等と連携・協力し、地域に残る豊かな自然・文化・歴史を守り、活かしながら、体験型・滞在型観光メニューの開発、整備の充実を図る。		
具体的な施策内容	本町においては、(一社)奄美せとうち観光協会や瀬戸内町島案内人協会及び各ガイド、広域連携として、あまみ大島観光物産連盟や奄美群島観光物産協会と連携・協力を図る。 ①インバウンド向け情報発信 ②自然体験ルートの設定 ③瀬戸内町島案内人協会との連携		

【経費内訳】

款	7	項	1	目	3	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
18	1	負担金(あまみ大島観光物産連盟)				2,350				一般財源					5,237		
18	1	負担金(奄美群島観光物産協会)				2,787											
18	2	補助金(クルーズ船受入)				100											
計						5,237			計						5,237		

【評価】

●インバウンド受入整備として、あまみ大島観光物産連盟等と連携し多言語での情報発信を行った。また、(一社)奄美せとうち観光協会と連携しクルーズ船受入のおもてなしを実施。瀬戸内町島案内人協会とは、観光ガイドの育成を行いながら受入体制の整備を実施。今後とも、情報発信や各団体との連携強化を図りながら、「体験型・滞在型観光メニュー」の開発、整備の充実を図りたい。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	観光振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	ぐるっとイイ旅E-Bike		
施策の目的	世界自然遺産登録で、奄美大島の認知度が上がり、今後多くの観光客が訪れることが予想される中で、CO2を排出しない電動アシスト付自転車(観光型レンタサイクル)を利用することにより、本町の観光地を巡り、自然・文化に触れてもらう。		
具体的な施策内容	E-Bikeレンタル事業 (本島側5台、加計呂麻地区15台、池地地区2台、請阿室地区2台、与路地区2台 計26台)		

【経費内訳】

款	7	項	1	目	3	事業	5	(単位:千円)	款	20	項	5	目	5	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
10	2	需用費(消耗品)				71			74	雑入(E-Bike使用料)					1,800		
10	3	需用費(燃料費)				5			152	雑入(E-Bike保険清算金)					180		
10	6	需用費(修繕料)				177			163	雑入(E-Bike修繕料)					36		
11	2	役務費(保険料)				372				一般財源					-576		
12	1	委託料(メンテナンス)				284											
12	1	委託料(貸出業務)				507											
13	1	使用料及び賃借料(船舶借上料)				24											
計						1,440			計						1,440		

【評価】

●R4年度より本格的に実施している本事業も、コロナ収束も伴い観光客の増加が見られることから、利用者数も増加傾向にあった。
引き続き、車両の維持管理に務めるとともに、観光客への利用促進や地域・経済の活性化を目的に、E-Bike事業を推進し、より本町の魅力発信を図っていきたい。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	観光振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	観光イベント		
施策の目的	本町の自然特性を活かしたイベントを開催することで、全国に本町の魅力発信を行うとともに、自然・文化に親しむ機会をつくりながら、観光振興や文化交流を図る。また、町民の一体感を図るため、地域づくりへの創造心の醸成、活力ある地域形成と住民定着を図る。		
具体的な施策内容	①奄美シーカヤックマラソンIN加計呂麻大会 ②瀬戸内町みなと祭り ③加計呂麻島ハーフマラソン(中止) ④尼崎物産展		

【経費内訳】

款	7	項	1	目		事業		(単位:千円)	款	20	項	5	目	5	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
12	1	委託料(シーカヤックマラソン)				9,000			16	シーカヤックマラソン大会参加料					3,525		
12	1	委託料(ハーフマラソン)				110			91	物産展販売手数料					406		
18	1	補助金(みなと祭り)				1,300				一般財源					7,787		
18	1	全経費(尼崎物産展)				1,308											
計						11,718			計						11,718		

【評価】

●奄美シーカヤックマラソンIN加計呂麻大会は、昨年度、台風接近により中止。コロナによる中止が続いていたこともあり、実に4年振りの開催となった。同様に、みなと祭りも4年振りに開催することができ、町民をはじめ、町外からも多くの見物客が訪れ、盛大に開催された。加計呂麻島ハーフマラソン大会については、発着地点に加計呂麻島ターミナル建設が行われることから、選手の安全を考慮し中止となった。コロナ収束後、各地においてイベントの再開が行われているが、本町においても引き続きSNSやHPを活用した魅力発信に努め、新規参加者の促進、及びリピーターの持続を図っていききたい。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	観光振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	観光施設の整備		
施策の目的	世界自然遺産登録を契機とした観光客の増加に対応するための受入体制充実の一つとなる観光施設整備について、年次計画に基づき取り組んでいく。		
具体的な施策内容	①高知山トイレ施設整備(R4年度からの繰越事業) ②旧高知山トイレ施設解体 ③スリ浜トイレシャワー施設用地購入 ④スリ浜トイレシャワー施設実施設計委託(R6年度へ繰越)		

【経費内訳】

款	7	項	1	目		事業		(単位:千円)	款		項	1	目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
14	1	工事請負費(高知山トイレ)				53,929			1	(国)奄美群島成長戦略推進交付金(高知山トイレ)							22,800
14	1	工事請負費(高知山トイレ解体)				1,747			1	(県)奄美群島成長戦略推進交付金(高知山トイレ)							4,560
16	1	公有財産購入費(土地)				1,818			1	辺地対策事業債(高知山トイレ・シャワー)							26,500
21	1	補償、補填及び賠償金(土地、倉庫)				1,596				一般財源							5,230
計						59,090			計						59,090		

【評価】

●R4年度より繰越となっていた高知山トイレ新設整備を含め、各観光施設の整備に向けて取り組んだ。今後とも、世界自然遺産登録後に訪れる国内外からの観光客に対応した観光施設の整備を、整備計画に基づき、町財政状況を勘案しつつ、優先順位を考慮しながら実施していき、癒しの島を満喫できるよう観光施設整備を推進する。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	危険空家等対策室
----	-----	----	----------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	老朽危険空き屋等除去促進事業		
施策の目的	老朽化し危険な空家の除去を行う所有者等に対し、その工事に要する費用の一部補助を行い、町民の生活環境の保全及び安心・安全なまちづくりの推進を図る。		
具体的な施策内容	・空家等の適切な管理を促進するため、所有者等に対し、情報の提供や助言等を行う。 ・老朽化して倒壊等のおそれのある危険な空き家等を解体する場合、一定の要件に該当するものに対しその工事費に要する費用の一部を補助する。		

【経費内訳】

款	8	項	1	目	1	事業	2	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
18	2	老朽危険空き家等除去促進事業				2,500				一般財源						2,500	
計						2,500			計						2,500		

【評価】

●住民等からの情報提供や相談等により、適切な管理が行われていない空き家等は、現地確認を行うとともに、所有者等を確認するための調査を行い、文書等により所有者等に適正な管理を行うよう促した。また、老朽危険空き家等除去促進補助事業を活用して、4件の危険空き家を解体撤去することができた。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	工務係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	辺地対策道路整備事業		
施策の目的	辺地対策事業費を導入し、地域社会資本の充実を図る目的としている。		
具体的な 施策内容	・神の子線L=85m 舗装工(Co)A=336㎡		

【経費内訳】

款	8	項	2	目	2	事業	1	(単位:千円)	款	21	項	1	目	5	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
13	1	使用料及び賃借料(船舶借上料)				66				地方債					5,000		
14	1	(改良舗装)神の子線				5,000				(一般財源)					66		
計						5,066			計						5,066		

【評価】

●車輛等の安全通行が確保されたことにより、地域の活性化が促進され民生安定の向上が図られた。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	工務係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	(奄振)社会資本整備総合交付金事業		
施策の目的	本町は、台風襲来地帯であるなどの厳しい地理的・自然的条件下、近年の豪雨や台風により多くの被害を受け孤立集落も発生していることから、災害時における緊急避難や救援のための道路整備及び災害時の早期インフラ復旧のための災害に強い道路網を確立するとともに、近隣自治体や主要道路(国道・県道)へのアクセス強化や群島内外の交流連携を強化することにより、産業・観光の振興を支援し、安心安全で暮らせる生活空間を形成する目的としている。		
具体的な施策内容	・薩川実久線 改良延長 L=44.0m(暫定) W=4.0(5.0m) 現場吹付法砕工A=618㎡ 植生基材吹付工(砕内)A=430㎡ ・秋徳佐知克線 改良延長 L=80.0m W=4.0(5.0m) 測量設計業務1式 地質調査業務1式 ・秋徳佐知克線(1工区) 改良延長 L=58.0m(暫定) W=4.0(5.0m)【※R6年度へ繰越】 補強土壁工A=38㎡ 防護柵工L=54m 排水構造物工L=135m ・秋徳佐知克線(2工区) 改良延長 L=50.0m(暫定) W=4.0(5.0m)【※R6年度へ繰越】 補強土壁工A=49㎡ 防護柵工L=44m 排水構造物工L=77m ・阿木名伊須蘇刈線(伊須工区) L=260m W=4.0(5.0m)【※R6年度へ未契約繰越】		

【経費内訳】

款	8	項	2	目	3	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	4	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
1	1	会計年度任用職員報酬				433			1	社会資本整備交付金					55,874		
2	1	給与 一般職等				6,535			1	地方債					22,500		
3	1～9	職員 会計年度任用職員手当等				1,795				(一般財源)					16,741		
4	1～4	共済費等				2,231											
8	3	旅費等				144											
10～11		需用費等				1,843											
12	65	測量設計委託料				12,190											
13		使用料及び賃借料				2,314											
14		工事請負費				67,630											
計						95,115			計						95,115		

【評価】

●道路利用者への交通環境の配慮や、地域住民が安全で安心して利用できる道路空間の確保が図られ、更には、災害に強い道路網が確立できたことにより、地域住民の生活安定に寄与できた。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	工務係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	(奄振)防災・安全交付金事業		
施策の目的	自然災害に対する事前防災・減災対策を行うことにより、道路網の安全性・信頼性を向上すると共に、安心安全な道路交通環境を構築する目的としている。		
具体的な施策内容	・道路災害防除(交付金)工事(諸鈍工区)諸鈍徳浜線【※R4線越と合算】 L型擁壁工L=20m 横断暗渠工N=1.0基 アスファルト舗装工A=222㎡ ・道路災害防除(交付金)工事(俵工区)俵嘉入線 現場吹付法枠工A=281㎡ モルタル吹付工A=3㎡ 排水工L=44m ・道路災害防除(交付金)工事(節子工区)網野子節子線 L=90m【※R6年度へ未契約線越】		

【経費内訳】

款	8	項	2	目	4	事業	1	(単位:千円)	款	14 21	項	2 1	目	4 6	節	1	(単位:千円)	
歳出内訳									歳入内訳									
節	細 節	費目名				金額			細節	費目名								
1	1	会計年度任用職員報酬				866			4	防災・安全社会資本整備交付金				21,259				
2	3	給与 一般職				4,992			1	地方債				11,500				
3		職員手当等				2,159				(一般財源)				8,220				
4		共済費				2,087												
8		旅費				141												
10～11		需用費等				98												
13		使用料及び賃借料				257												
14		工事請負費				30,370												
26		公課費				9												
計						40,979			計						40,979			

【評価】

●道路の事前防災・減災対策を行ったことにより、地域住民の安心安定的な生活に寄与できた。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	工務係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	(奄振)道路メンテナンス(補助金)事業		
施策の目的	道路施設の計画的な点検・修繕による老朽化対策を行うことにより、道路網の安全性・信頼性を向上すると共に、安心安全な道路交通環境を構築する目的としている。		
具体的な 施策内容	・橋梁補修(補助金)設計業務委託(脇田橋)押角徳浜線【※R4繰越と合算】 橋梁補修設計業務 N=1.0式 ・橋梁補修(補助金)工事(脇田橋)押角徳浜線 橋梁補修工 床版工L=3.8m(W=2.0m) ・橋梁補修(補助金)設計業務委託(大当橋)高丘本通線 橋梁補修設計業務 N=1.0式 ・橋梁点検(補助金)業務委託 松花1号橋(阿室釜阿木名線)阿木名地内外 橋梁点検・診断 N=15橋 ・橋梁補修(補助金)工事(山田橋)管鈍線 橋梁補修工L=5.3m【※R6年度へ繰越】 ・橋梁補修(補助金)工事(渡連橋)渡連1号線 橋梁補修工L=4.2m【※R6年度へ未契約繰越】 ・橋梁補修(補助金)工事(阿室釜橋)阿室釜阿木名線 橋梁補修工L=5.0m【※R6年度へ未契約繰越】 ・橋梁補修(補助金)工事(木慈1号橋)木慈阿多地線 橋梁補修工L=4.1m【※R6年度へ未契約繰越】		

【経費内訳】

款	8	項	2	目	5	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	4	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
8	3	旅費				50			2	道路メンテナンス事業補助金					4,476		
10	2	需用費				1,120			1	地方債					400		
12	1	委託料				8,336				(一般財源)					5,153		
13	1	使用料及び賃借料				23											
14	1	工事請負費				500											
計						10,029			計						10,029		

【評価】

●道路施設の老朽化対策を行ったことにより、地域住民の安心安定な生活に寄与できた。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	港湾漁港係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	(単歳)防衛施設周辺環境整備事業		
施策の目的	町道嘉徳支線は瀬戸内分屯地への進入路であり、一般車両と自衛隊車両との離合困難が発生しているため、離合解消する目的で道路整備を行うものである。		
具体的な 施策内容	・瀬戸内分屯地周辺道路改修等(補助金)工事 ※R6へ繰越 道路改良：L=100m(暫定) 盛土工 V=3,800m ³ 現場吹付法枠工 A=756m ² 排水工 L=282m		

【経費内訳】

款	8	項	2	目	6	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	4	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
2		給料				2,868			003	防衛施設周辺環境整備事業費						55,000	
3		職員手当等				1,464				(一般財源)						5,029	
4		共済費				1,437											
8		旅費				600											
10		需用費				200											
14		工事請負費				53,000											
21		補償補てん				460											
計						60,029			計						60,029		

【評価】

●当該事業はにより、自衛隊基地車両との離合困難の解消が図られ、道路利用者の安心安全な通行が確保できる。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	港湾漁港係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	(国債)防衛施設周辺環境整備事業		
施策の目的	町道嘉徳支線は瀬戸内分屯地への進入路であり、一般車両と自衛隊車両との離合困難が発生しているため、離合解消する目的で道路整備を行うものである。		
具体的な 施策内容	・瀬戸内分屯地周辺道路改修等(補助金)工事 ※R4～R5債務負担 道路改良:L=260m(暫定) 盛土工V=6,830m ³ 地盤改良工 V=239m ³ 擁壁工A=273m ² 現場吹付法砕工A=1,043m ² 鉄筋挿入工 L=284本 排水工L=426m		

【経費内訳】

款	8	項	2	目	6	事業	2	(単位:千円)	款	14	項	2	目	4	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
8		旅費				515			003	防衛施設周辺環境整備事業費					164,346		
10		需用費				525				(一般財源) ※R4充当分					-40,406		
14		工事請負費				122,900											
計						123,940			計						123,940		

【評価】

●当該事業はにより、自衛隊基地車両との離合困難の解消が図られ、道路利用者の安心安全な通行が確保できる。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	工務係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	特定離島ふるさとおこし推進事業(環境保全対策・道路環境整備)		
施策の目的	集落内における道路利用者の安全通行の確保及び集落内の住環境の改善を図る目的としている。		
具体的な施策内容	・環境保全対策 安脚場地区 かご工 A=96.0㎡ ・環境保全対策 瀬武地区 (瀬武)かご工 L=12.0m (芝)かご工 L=8.0m ・環境保全対策 瀬相地区 (瀬相)かご工 L=8.0m (於齊)かご工 L=8.0m ・環境保全対策 西阿室地区 導流堤 L=32.5m【※R6年度へ繰越】 ・道路環境整備 請島地区 コンクリート舗装工A=213㎡ 排水工L=47m 床版橋L=5.8m ・道路環境整備 瀬相地区 アスファルト舗装工 A=150㎡ 排水工 L=26m ・道路環境整備 諸鈍地区 ブロック積工 L=6m(A=16㎡)【※R6年度へ未契約繰越】 ・道路環境整備 秋徳地区 ブロック積工 L=17m(A=58㎡)【※R6年度へ未契約繰越】		

【経費内訳】

款	8	項	2	目	7	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	11	節	5	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳									
節	細節	費目名				金額			細節	費目名								
13		使用料及び賃借料(船舶借上料)				111			2	道路環境整備事業費補助金						38,800		
14		工事請負費(環境保全対策)				36,100			1	(辺地債)道路整備事業(安脚場地区)						3,000		
13		使用料及び賃借料(船舶借上料)				73				(一般財源)						11,484		
14		工事請負費(道路環境整備)				17,000												
計						53,284			計						53,284			

【評価】

●集落内の道路及び水路整備を実施したことにより、生活環境が改善され、地域住民の民生安定に寄与できた。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	工務係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	※R4からの繰越事業
事業名	(奄振)社会資本整備総合交付金事業		
施策の目的	本町は、台風襲来地帯であるなどの厳しい地理的・自然的条件下、近年の豪雨や台風により多くの被害を受け孤立集落も発生していることから、災害時における緊急避難や救援のための道路整備及び災害時の早期インフラ復旧のための災害に強い道路網を確立するとともに、近隣自治体や主要道路(国道・県道)へのアクセス強化や群島内外の交流連携を強化することにより、産業・観光の振興を支援し、安心安全で暮らせる生活空間を形成する目的としている。		
具体的な施策内容	・秋徳佐知克線(1工区) 改良延長 L=68.0m(暫定) W=4.0(5.0m) 補強土壁工A=151㎡ 現場吹付法砕工A=42㎡ ブロック積工A=36㎡ 排水工L=47m		

【経費内訳】

款	8	項	2	目	30	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	33	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
14	1	工事請負費 改良				24,760			1	社会資本整備交付金					17,332		
									1	地方債					7,400		
										(一般財源)					28		
計						24,760			計						24,760		

【評価】

●道路利用者への交通環境の配慮や、地域住民が安全で安心して利用できる道路空間の確保が図られ、更には、災害に強い道路網が確立できたことにより、地域住民の生活安定に寄与できた。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	工務係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	※R4からの繰越事業
事業名	(奄振)防災・安全交付金事業		
施策の目的	自然災害に対する事前防災・減災対策を行うことにより、道路網の安全性・信頼性を向上すると共に、安心安全な道路交通環境を構築する目的としている。		
具体的な施策内容	・道路災害防除(交付金)工事(諸鈍工区)諸鈍徳浜線【※R5現年と合算】 L型擁壁工L=20m 横断暗渠工N=1.0基 アスファルト舗装工A=222㎡		

【経費内訳】

款	8	項	2	目	31	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	33	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
14	2	工事請負費 道路災害防除				2,730			2	防災・安全社会資本整備交付金						1,911	
									1	地方債						800	
										(一般財源)						19	
計						2,730			計						2,730		

【評価】

●道路の事前防災・減災対策を行ったことにより、地域住民の安心安定な生活に寄与できた。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	工務係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	※R4からの繰越事業
事業名	(奄振)道路メンテナンス(補助金)事業		
施策の目的	道路施設の計画的な点検・修繕による老朽化対策を行うことにより、道路網の安全性・信頼性を向上すると共に、安心安全な道路交通環境を構築する目的としている。		
具体的な施策内容	・橋梁補修(補助金)設計業務委託(木慈1号橋)木慈阿多地線 橋梁補修設計業務 N=1.0式 ・橋梁補修(補助金)設計業務委託(脇田橋)押角徳浜線【※R5現年と合算】 橋梁補修設計業務 N=1.0式		

【経費内訳】

款	8	項	2	目	32	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	33	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
12		委託料				7,585			3	道路メンテナンス事業補助金					5,309		
									1	地方債					2,200		
										(一般財源)					76		
計						7,585			計						7,585		

【評価】

●道路施設の老朽化対策を行ったことにより、地域住民の安心安定な生活に寄与できた。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	工務係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	(県営)海岸事業		
施策の目的	大規模な自然災害から町民の生命・財産を守るため、鹿児島県と連携して海岸高潮対策等を行い、安全安心な住環境に寄与する目的としている。		
具体的な施策内容	・海岸侵食対策事業(嘉徳海岸)		

【経費内訳】

款	8	項	3	目	1	事業	2	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
18	1	141(県営)海岸事業負担金				900				(一般財源)							900
計						900			計						900		

【評価】

- 鹿児島県と連携し海岸危険個所の対策を行ったことにより、地域住民の生命、財産の安定に寄与できた。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	工務係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	(県営)急傾斜地崩壊対策事業 総合流域防災事業 砂防事業		
施策の目的	大規模な自然災害から町民の生命・財産を守るため、鹿児島県と連携して土石流防止対策を行い、安全安心な住環境に寄与する目的としている。		
具体的な施策内容	- 急傾斜地対策崩壊対策工事 西古見地区、阿木名2・4地区、古仁屋3地区、古仁屋23地区、芦瀬原1地区 - 総合流域防災工事 船津地区、船津2地区 - 砂防工事 西阿室川		

【経費内訳】

款	8	項	3	目	1	事業	3 4	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
18	1	142(県営)急傾斜地崩壊対策事業負担金				12,450				(一般財源)					13,950		
18	1	222(県単)砂防対策事業負担金				1,500											
計						13,950			計						13,950		

【評価】

●鹿児島県と連携し傾斜地危険個所の土石流防止対策を行ったことにより、地域住民の生命、財産の安定に寄与できた。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	工務係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	(県単)急傾斜地崩壊対策事業		
施策の目的	大規模な自然災害から町民の生命・財産を守るため、集落山裾の急傾斜地危険個所の斜面崩壊対策整備を実施し、集落住民の安全安心な住環境に寄与する目的としている。		
具体的な 施策内容	・手安地区 斜面崩壊対策 吹付法枠工A=73㎡ 鉄筋挿入工N=19本 排水工L=19m ・古仁屋地区 斜面崩壊対策 吹付法枠工A=84㎡		

【経費内訳】

款	8	項	3	目	1	事業	5	(単位:千円)	款	15	項	2	目	6	節	1	(単位:千円)		
歳出内訳									歳入内訳										
節	細節	費目名				金額			細節	費目名									
8	3	3 旅費				49			1	県単急傾斜地崩壊対策事業補助金								9,500	
13	1	44 使用料及び賃借料				33			5	地方債								9,400	
14	1	028 急傾斜地崩壊対策事業費				19,000				(一般財源)								182	
計						19,082			計						19,082				

【評価】

●人家に隣接している急傾斜地危険個所の斜面崩壊対策を行ったことにより、地域住民の生命、財産の安定に寄与できた。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	港湾漁港係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	加計呂麻島ターミナル整備事業		
施策の目的	加計呂麻島の玄関口である瀬相集落に、新たにターミナル施設を整備し、多くの地域住民や船舶利用者等の快適性と利便性の向上を図り、加えて、観光、物流、交流の機能を備え、『加計呂麻島の地域振興に寄与する新たな戦略拠点』として位置づけ、賑わいにあふれた施設を目的として整備を行うものである。		
具体的な施策内容	【ターミナル施設整備】 ・RC造り平屋建て(延床面積:430.21㎡) ※建築:R5～R6債務負担、電気・設備:R6へ繰越 【周辺整備】 ・駐車場整備：舗装工 A=1,862㎡ 排水工 L=50m ・配水管整備：配水管布設(ポリエチレン管)工 L=100m 仕切弁 N=1基		

【経費内訳】

款	8 8	項	4 4	目	3 3	事業	1 2	(単位:千円)	款	15 21	項	2 1	目	6 6	節	2 2	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細 節	費目名				金額			細節	費目名							
2		給料				3,915			003	(奄ソ)ターミナル施設整備事業補助金						181,153	
3		職員手当等				2,178			001	(過疎債)ターミナル施設整備事業						207,900	
4		共済費				1,846				(一般財源)						297	
8		旅費				327											
10		需用費				72											
11		役務費				400											
12		委託料				5,000											
13		使用料及び賃借料				243											
14	1	工事請負費(施設整備)				345,500											
14	1	工事請負費(駐車場等整備)				29,869											
計						389,350			計						389,350		

【評価】

●入札不調等の影響で工事契約及び着手が遅延したところであるが、令和6年度内の完成を目指し取り組んでいるところである。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	港湾漁港係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	特定離島ふるさとおこし推進事業(港湾施設整備)		
施策の目的	請島港(請阿室地区)及び加計呂麻港(伊子茂地区)における、港湾施設用地は定期貨物船等の荷さばき、島内における公共工事等の資材置き場として利用されているが、降雨時は、未舗装箇所の地盤が泥濘、荷さばき作業や車両等の進入に支障をきたしていることから、舗装の整備を行い施設の安全性の確保と施設利用者の利便性の向上を目的として整備したものである。		
具体的な 施策内容	【請島港(請阿室地区)】 港湾施設用地の舗装(Co) A=1,023㎡ 【加計呂麻港(伊子茂地区)】 港湾施設用地の舗装(As) A=653㎡		

【経費内訳】

款	8	項	4	目	5	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	11	節	5	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
13		使用料及び賃借料				250			001	港湾施設整備事業費補助金					26,960		
14		工事請負費				35,000			5	(過疎債)港湾施設整備事業(請島港)					4,600		
										(一般財源)					3,690		
計						35,250			計						35,250		

【評価】

●港湾施設内の舗装整備を実施したことにより、施設の安全性と機能保全が図られ、施設利用者の利便性や安全を確保することができた。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	港湾漁港係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	加計呂麻港改修事業(俵地区・瀬武地区)		
施策の目的	【加計呂麻港(俵地区)】 加計呂麻島内における社会資本整備に必要な建設資材等の安定供給を目的とした、建設資材専用岸壁の整備。 【加計呂麻港(瀬武地区)】 港湾施設の老朽化対策を行い、施設の安全性と利用者の利便性向上及び安全確保を目的とする。		
具体的な 施策内容	【加計呂麻港(俵地区)】 ※R4からの繰越 岸壁:上部工 V=105m ³ 用地護岸:仮設道 L=152m 【加計呂麻港(瀬武地区)】※R4からの繰越 舗装工 A=1,036m ² 取付舗装工 A=40m ² 付属物工 N=1式		

【経費内訳】

款	8	項	4	目	31	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	33	節	2	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
13		使用料及び賃借料				200			001	(奄振)港湾改修事業費補助金					131,240		
14		工事請負費				248,700			001	(過疎債)港湾改修事業(加計呂麻港)					114,400		
										(一般財源)					3,260		
計						248,900			計						248,900		

【評価】

【加計呂麻港(俵地区)】

●当該事業は、平成27年度より実施しており早期完成に向け各年取り組んでいるところである。

令和4年度に、道路部における地権者との用地交渉に不測の期間を要し、また、岸壁整備における陸上施工の検討により工事着手が遅延し、年度内に完成することが困難となったことから、令和5年度へ繰越を行い工事を実施した。(事業費ベースの進捗率:令和5年度末72.5%)

【加計呂麻港(瀬武地区)】

●施設の老朽化に伴う工事において、令和4年度は構造物取壊しに際し、騒音及び振動対策の検討に不測の日数を要し、年度内に完成が困難となったことから、令和5年度へ繰越を行い工事を実施した。工事の完成により、施設の機能保全が図られ、施設利用者の利便性や安全を確保することができた。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	住宅・管理係
----	-----	----	--------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	住宅リフォーム助成金事業		
施策の目的	町民の居住環境の向上と住宅投資の波及効果による地域経済の活性化を図ることを目的とする。		
具体的な 施策内容	対象者 ①町内に住民登録し、居住かつ住宅を所有している者 ②申請者本人と同じ世帯全員に町税等の滞納がない者 対象住宅 ①町内の一戸建て住宅 ②店舗兼用住宅やマンション等の共同住宅は、申請者の居住部分のみが対象 対象工事 ①リフォーム等工事に要する費用が50万円以上 ②町内の業者や個人事業主が施工する工事 助成額 50万円以上の工事一件につき、10万円を助成		

【経費内訳】

款	8	項	6	目	1	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
18	2	住宅リフォーム等経済対策事業				1,900				一般財源							1,900
計						1,900			計						1,900		

【評価】

●住宅リフォーム等助成金を活用して19件の工事が実施され、町民の居住環境の向上と住宅投資の波及効果による地域経済の活性化が図られた。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	総務課	係名	危機管理係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	防災専門監(地域防災マネージャー)		
施策の目的	内閣府が証明する地域防災マネージャーの資格を有する職員を配置し住民の防災意識の高揚への取組みや自主防災組織の機能充実に向けた体制づくりの推進を目的とする。		
具体的な施策内容	各地区への出前講座を中心に、各種団体・協議会等への防災勉強会も並行して実施し防災意識の更なる高揚を推進する。		

【経費内訳】

款	9	項	1	目	1	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
1	1	報酬				3,830				一般財源					4,504		
3	1	時間外手当				161											
3	1	期末手当				513											
計						4,504			計						4,504		

【評価】

●令和5年度実績 出前講座9回・防災講話を3回実施、年間を通し各地区・児童生徒(保護者参加含)を対象とし幅広く防災意識の高揚に努めた。 また町内以外の奄美市・天城町においても防災講話を実施・活動を通し防災意識の普及・啓発・高揚を図った。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	瀬戸内消防分署	係名	警防係
----	---------	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	水槽付消防ポンプ自動車更新事業（令和5年度から令和6年度繰越事業となる。）		
施策の目的	特殊な火災等にも対応できる機器類を装備し、消防力の強化に努める。		
具体的な 施策内容			

【経費内訳】

款	9	項	1	目	2	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
計						0			計						0		

【評価】



令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	瀬戸内消防分署	係名	警防係
----	---------	----	-----

会計区分	一般会計	会計名																
事業名	消防団機能強化																	
施策の目的	消防団員の地区別訓練を実施し、組織の機能強化と団員のスキルアップを図る。																	
具体的な 施策内容	消防団員が勝能地区において地区別訓練を実施した。 (訓練内容：基礎訓練、水利の仕組み、小型ポンプの運用、ホース展張等)																	
【経費内訳】																		
款	9	項	1	目	3	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)	
歳出内訳									歳入内訳									
節	細節	費目名				金額			細節	費目名								
1	1	報酬				143				(一般財源)					161			
8	1	費用弁償				18												
計						161			計						161			

【評価】
●消防団員の地区別訓練の実施により、基礎的な知識等を習得し、地域防災力の向上に繋がった。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	瀬戸内消防分署	係名	警防係
----	---------	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	消防団員募集活動		
施策の目的	地域防災の担い手である消防団員の入団促進を図る。		
具体的な 施策内容	・消防団員募集広報用「のぼり旗」の作成・設置 ・町広報紙、町ホームページ、SNSによる情報発信 ・「消防団協力事業所表示制度」による事業所を認定		

【経費内訳】

款	9	項	1	目	3	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
10	1	消耗品費				31				(一般財源)					31		
計						31			計						31		

【評価】

●本事業により、消防団員募集への広報・周知が図られた。今後は特に、若年層の入団促進に努めていきたい。(令和5年度入団者数12名、退団者数4名)

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	総務課	係名	危機管理係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	防災行政無線戸別受信機整備事業		
施策の目的	地域防災力の充実・強化・災害発生時等・地域における情報を迅速かつ確実に伝達するためまた、地域コミュニティ無線を活用し地域の活性化を図ることを目的とする。		
具体的な施策内容	年次計画の最終年として、古仁屋大湊地区・芦瀬地区に無線基地局・高丘地区に再送信局を整備し弱電波の地域をカバーし、古仁屋地区の各世帯・事業所等に防災無線戸別受信機の設置を行う。		

【経費内訳】

款	9	項	1	目	30	事業		(単位:千円)	款	15	項	2	目	35	節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
12	1	管理業務委託				6,820			1	(奄振)防災行政無線戸別					77,977		
										受信機整備事業補助金							
14	1	工事請負費				123,142				(一般財源)					51,985		
計						129,962			計						129,962		

【評価】

●年次計画の最終年として古仁屋地区の整備(戸別受信機設置)を行った。各事業所・防災関係施設にも戸別受信機を設置し、情報伝達体制の充実・強化を図った。各地区においてもコミュニティの形成に大きく寄与した。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	教委総務課	係名	学校教育係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	ICT支援員		
施策の目的	GIGAスクール推進のための環境整備や授業補助、研修等の充実を図る。		
具体的な 施策内容	- GIGAスクール推進のためのネットワーク環境等の整備 - 学習支援ソフト等の初期設定 - タブレット端末利活用のための授業補助		

【経費内訳】

款	10	項	1	目	2	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
7	1	報償費				3,360				一般財源						3,360	
計						3,360			計						3,360		

【評価】

ネットワーク環境のトラブルや未然防止のため、定期的に学校訪問を行い、児童生徒や教職員のために活動した。

校内研修の講師として、教職員にむけて、タブレット端末の利活用等研修を行い、活用の促進を図った。また、授業において児童生徒の補助をすることにより、安心して利用できる状況ができた。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	教委総務課	係名	学校教育係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	コミュニティ・スクール(古仁屋中学校区学校運営協議会)		
施策の目的	古仁屋中学校区において、保護者及び地域住民等の学校運営への参画並びに保護者及び地域住民等による学校運営への支援、協力を促進することにより、学校と保護者及び地域住民等との間の信頼関係を深め、地域に開かれた信頼される学校を実現し、学校運営の改善や児童生徒の健全育成を目指す。		
具体的な施策内容	年4回の学校運営協議会を実施(委員15名) 協議を通して「自他を認め、自信をつけさせる手立て」 「学力向上、家庭学習に意欲的になる手立て」「規範意識の向上」「環境を整える手立て」について、アイデアを出し合った。		

【経費内訳】

款	10	項	1	目	2	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
7	1	報償費				60				一般財源					180		
8	3	普通旅費				120											
計						180			計						180		

【評価】

様々なアイデアを出し合うことで、コミュニティ・スクールの活動充実に向けて動き出した。その中から令和6年度の具体的な活動として「青パトで地域に元気な声を」作戦を企画し児童・生徒の元気な声を青パトを活用して町に届けていく。
今後さらに、出されたアイデアを実現できるよう、熟議を進めていく。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	産業立地係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	古仁屋高校振興対策事業		
施策の目的	古仁屋高校生徒が、3年間安心して授業や部活動に取り組めるよう学生への通学費や各種検定試験受験助成のほかスポーツ・文化活動や修学旅行、地域活動に対し積極的な助成を行うことが目的である。		
具体的な 施策内容	講師謝金等 148,300円 部活動活性化補助金 500,000円 通学費等補助金 1,995,440円 修学旅行補助金 320,000円 各種検定試験等受験助成金補助金 407,915円 ふるさと留学助成金 10,419,353円 古仁屋高等学校地域応援団補助金 599,790円 古仁屋高等学校給付型奨学金 2,102,000円 古仁屋高等学校入学祝金 800,000円(町民生活課支出) 計17,292,798円		

【経費内訳】

款	10	項	1	目	4	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	7	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
7	1	8_報償費				148			2	奄振交付金					7,124		
18	2	補助金				18,822				一般財源					11,846		
計						18,970			計						18,970		

【評価】

●地域みらい留学生は、今年度もすべての学年が揃い学生寮に22名、下宿や一家転住を合わせ23名となった。地元中学生の入学については、R4年度地元進学率21.2%からR5年度地元進学率33%と若干伸びてはいるが、継続して町から多くの補助金支援がなされていることや古仁屋高校の魅力を可視化し、町内の各中学校や近隣町村の中学校へPRする必要がある。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	産業立地係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	古仁屋高校振興対策事業(コーディネーター)		
施策の目的	古仁屋高等学校の活性化に向け、高校の魅力発信、地域みらい留学制度のPR活動及び地元企業での生徒の体験学習など企画・実施する。また、寮生が寮生活から自主性及び協調性をつけるためのサポートを行いながら、地元の高校生や地域の方々との関わり合いによるコミュニケーション能力を向上させるための活動も行う。		
具体的な施策内容	・古仁屋高校支援担当(古仁屋高校振興コーディネーター、支援コーディネーター) ・生徒募集活動 ・広報活動 ・イベントの企画立案や資料作成 ・古仁屋高校生徒寮の管理運営に関する事務など		

【経費内訳】

款	10	項	1	目	4	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	7	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
12	1	1_委託料				7,666			2	奄振交付金					4,599		
										一般財源					3,067		
計						7,666			計						7,666		

【評価】

●HPの立ち上げや古仁屋高校活性化に伴う新事業の考案のため、令和3年5月より「支援コーディネーター」を新たに1名配置したが令和4年度は未配置。(募集したが採用者なし)
令和4年度においては、地域おこし協力隊として配置していた2名の「振興コーディネーター」が、古仁屋高校の活性化を図るための会社を新規で立ち上げたため、当会社に寮運営業務を委託した。今後も振興コーディネーターと連携をし、更なる発展に向け取り組んでいく。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	産業立地係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	古仁屋高校振興対策事業(総合的探究)		
施策の目的	日本において、各学校でプログラミング事業を必須化しようとしている。その先駆けとして、県内でも普通科としていち早く取り組むことで、日本だけでなく世界で活躍できる人材を瀬戸内町から育成していき、古仁屋高校の活性化及び生徒の確保、そして町の活性化につなげていく目的である。		
具体的な施策内容	古仁屋高校のカリキュラムとして「総合的な探求の時間」があり、1年生をターゲットに3学期に計6～8時間程度、計画の実現のために、手順を作成し、実行までの知識を外部講師を招聘し、指導をしていただく。		

【経費内訳】

款	10	項	1	目	4	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
7	1	8_報償費				90				一般財源							90
計						90			計						90		

【評価】

●昨年度に引き続き、高校の授業(総合的な探求の時間)を活用した取り組みに実施。
 昨年度に引き続き、生徒自ら古仁屋高校の良さを可視化し、広くPRすることを目的に外部講師を招聘し、デザインやマーケティングを中心に指導をしていただいた。
 来年度も同じような取り組みを実施する予定であるが、1人でも多くの生徒が満足な授業になるように、講師と協議していくこととする。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	産業立地係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	古仁屋高校振興対策事業(男子寮)		
施策の目的	「地域みらい留学生等」が安全・安心に居住でき、3年間古仁屋高校に通う同志と共に瀬戸内町を知り、地域を知り、仕事を知り、その中でコミュニケーション能力を学び、さらに留学生にとって瀬戸内町が第2の故郷として選択肢の中に生まれることを最終的目標とし、学びの場の拠点として運営することを目的とする。		
具体的な施策内容	寮生が安全に居住できる環境づくり、寮生が安心して食事が食べられる環境づくりのために夜間は寮監を配置し、1日2回(朝・夜)の食事を業務委託することで、安定的な運営を行っている。		

【経費内訳】

款	10	項	1	目	5	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)	
歳出内訳									歳入内訳									
節	細節	費目名				金額			細節	費目名								
10		需用費				9,056				古仁屋高校寮使用料				10,893				
11		役務費				92				一般財源				9,881				
12		委託料				11,025												
13		使用料及び賃借料				41												
14		工事費				394												
17		備品購入費				158												
18		負担金、補助金及び交付金				8												
計						20,774			計						20,774			

【評価】

●令和5年度男子寮生は、3年生3名、2年生5名、1年生5名の合計13名。(R5.10月現在)
 空室に関しては、感染対策等のため活用。
 3年生は、地域みらい留学生第3期生として、それぞれに3年間で学んだことを活かしたいと、大学進学や就職希望として卒業。
 次年度の受入れ人数は4名とし、1年生のみ2名1部屋体制で運営。今後も毎年4～6名ずつを受け入れ募集することとした。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	産業立地係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	古仁屋高校振興対策事業(女子寮)		
施策の目的	「地域みらい留学生等」が安全・安心に居住でき、3年間古仁屋高校に通う同志と共に瀬戸内町を知り、地域を知り、仕事を知り、その中でコミュニケーション能力を学び、さらに留学生にとって瀬戸内町が第2の故郷として選択肢の中に生まれることを最終的目標とし、学びの場の拠点として運営することを目的とする。		
具体的な施策内容	寮生が安全に居住できる環境づくり、寮生が安心して食事が食べられる環境づくりのために夜間は寮監を配置し、1日2回(朝・夜)の食事を業務委託することで、安定的な運営を行っている。		

【経費内訳】

款	10	項	1	目	5	事業	2	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
10		需用費				1,060				古仁屋高校寮使用料							5,645
11		役務費				85											
12		委託料				4,210											
13		使用料及び賃借料				15											
17		備品購入費				275											
18		負担金、補助金及び交付金				0											
計						5,645			計						5,645		

【評価】

●令和5年度女子寮生は、3年生3名、2年生1名、1年6名の合計10名。(R5.10月現在)
 空室に関しては、感染対策等のため活用。
 3年生は、地域みらい留学生第3期生として、それぞれに3年間で学んだことを活かしたいと、大学進学や就職希望として卒業。
 次年度の受入れ人数は3名とし、1年生のみ2名1部屋体制で運営。今後も毎年3～5名ずつを受け入れ募集することとした。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	教委総務課	係名	学校教育係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	池地小中学校屋内運動場大規模改修		
施策の目的	安全・安心な学びの環境整備		
具体的な 施策内容	屋内運動場の改修工事		

【経費内訳】

款	10	項	2	目	1	事業	6	(単位:千円)	款	14	項	2	目	5	節	2	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
12	1	委託料				2,501			8	令和5年度学校施設環境改善交付金					32,267		
14	1	工事請負費				146,769			1	辺地債					114,200		
										一般財源					2,803		
計						149,270			計						149,270		

【評価】

施設の老朽化等もあり、大規模改修工事を実施し「安全・安心」な学校営繕が図られた。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	教委総務課	係名	学校教育係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	阿木名小学校教員住宅新設工事		
施策の目的	老朽化により住居不可となった教員住宅の新築		
具体的な 施策内容	阿木名小学校教員住宅の新築		

【経費内訳】

款	10	項	2 3	目	1	事業	8	(単位:千円)	款	21	項	1	目	8	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
12	1	委託料(工事管理)				1,595			5	辺地債				14,200			
14	1	新築工事				14,260				一般財源				1,655			
計						15,855			計						15,855		

【評価】

●経年劣化により住居として利用することができなくなった教員住宅について、適切な方法で新築工事を実施した。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	教委総務課	係名	学校教育係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	海の子留学		
施策の目的	島の宝100景」に選定された与路島は、青い海と緑濃い山々が連なる自然豊かな南国の小さな島の環境の中で、地域の人々と一体となった様々な体験をすることにより、「豊かな心」と「生きる力」を身につけることができる。		
具体的な施策内容	里親・留学生の募集の実施		

【経費内訳】

款	10	項	2	目	2	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
8	3	普通旅費				209				一般財源						253	
13	1	使用料及び賃借料				44											
計						253			計						253		

【評価】

令和6年度からノエビア株式会社から事業を引き継ぐために、協議を行った。里親や留学生の募集、学校体験も実施し留学生が小学生3名、中学生2名と加計呂麻留学1名(里親)全体で6名となり、学校存続が可能となった。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	教委総務課	係名	学校教育係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名															
事業名	加計呂麻留学制度																
施策の目的	本町の学校教育の振興と充実に期するため、町外に住む家族等が町内小学校(古仁屋小,阿木名小除く)へ転入し、自然豊かな南国の島で地域の人々との触れ合いを通して子ども達の豊かな人間性を育み、学校及び地域の活性化を図る。																
具体的な施策内容	●にほんの里・加計呂麻留学制度 転入学する児童・生徒に1人当たり30,000円を中学校卒業月まで支給する。留学認定月から1年間は、家賃の1/2(上限11,000円)を助成する。 ●与路小・中学校留学里親制度 転入する児童・生徒1人当たり月50,000円を1年間助成する。(継続可)																
【経費内訳】																	
款	10	項	2 3	目	2	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	7	節	3	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
19	1	025_留学児童生徒扶助				11,950			3	(奄振)留学支援事業費補助金						7,375	
19	1	026_住宅扶助				511				一般財源						5,086	
計						12,461			計						12,461		

【評価】
●実績としては、令和2年度、留学生40人(加計呂麻留学:小学生25人、中学生11人、与路留学生:小学生3人、中学生1人)、令和3年度、留学生36人(加計呂麻留学:小学生18人、中学生15人、与路留学生:小学生3人)、令和4年度、留学生34人(加計呂麻留学:小学生21人、中学生9人、与路留学生:小学生4人)、令和5年度、留学生33人(加計呂麻留学:小学生18人、中学生12人、与路留学生:小学生3人)と若干児童生徒数は減少しているが、小規模校の学校存続に繋がっている。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	教委総務課	係名	学校教育係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	スクールバス運営費		
施策の目的	加計呂麻島の西方地区の児童生徒の通学の便益と安全を図り、学校教育の円滑な推進に資するため、スクールバスを運行する。		
具体的な施策内容	- 登下校の通学時の利用 - 水泳学習や集合学習等の学校行事の際に利用する。		

【経費内訳】

款	10	項	3	目	3	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
10	3	需用費				850				一般財源					4,189		
10	6	修繕料				297											
11	2	手数料				14											
11	3	役務費				12											
12	1	委託料				3,000											
13	1	使用料及び賃借料				4											
26	1	公課費				12											
計						4,189			計						4,189		

【評価】

●スクールバスの運行により、児童生徒の通学時の安全確保や保護者の負担軽減につながった。
また、水泳学習や学校行事の際に利用し、教育活動の充実につながった。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	社会教育課	係名	生涯学習係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	かごしま学校応援団事業(地域学校協働活動事業)		
施策の目的	地域の人々や団体、企業等が学校支援ボランティアとなり、学校のニーズに応じた様々な支援活動を行うことで、地域全体で子どもを守り育てる環境づくりを推進する。		
具体的な 施策内容	学校支援コーディネーターを配置し、学校からの要望を聞き、その課題解決の手助けをする。 ・学習支援 朝の読み聞かせ ・部活動支援 男子・女子バスケット、柔道、陸上、野球、ソフトテニス ・環境整備 ・登下校の安全指導 朝の交通安全指導ボランティアの派遣 ・学校行事支援 古仁屋小学校持久走支援		

【経費内訳】

款	10	項	5	目	1	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
7	1	報償費				372				(一般財源)							372
計						372			計						372		

【評価】

- 学校の要望に概ね対応し地域全体で子どもを守り育てる環境づくりを推進することが出来た。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	社会教育課	係名	生涯学習係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名															
事業名	瀬戸内子どもサミット																
施策の目的	瀬戸内町の未来を拓き、豊かに生きる人間を育むために、子どもの視点で考え、語り合い、発表することで、今後の地域の活動を導くことのできるリーダーを育成する。																
具体的な 施策内容	令和6年2月4日「きゅら島交流館」にて町内9校から19名の児童・生徒が集まり、テーマ「住みたい町、瀬戸内町」について「第4回瀬戸内子どもサミット」を行い、集約した提言書を町長へ提出。 提言書内容 1班 安心・安全、自然と共に暮らせる町。 2班 交流がさかんな街。 3班 交通と環境の整備が整った町。 4班 自然とのバランスがとれていて住んでいる人たちの願いがかなえられる人と人とのつながりがある環境を守っていける町。 5班 自然を残しながら最先端の技術を取り入れられる町。 6班 奄美の自然を活かした発電施設が有り、避難所にもなるリゾート施設のある町。 提言書に対する瀬戸内町の対応や取り組みについては、年度末の3月に学校をとおして児童・生徒へ周知した。																
【経費内訳】																	
款	10	項	5	目	1	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
13	1	使用料及び賃借料				385				(一般財源)						385	
計						385			計						385		

【評価】
●6班それぞれに古仁屋高校生がグループファシリテーターとして参加し、子どもの視点で考え、語り合い、発表したことを提言書としてまとめて提出することが出来た。今後の地域の活動を導くことのできるリーダーを育成する機会となった。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	社会教育課	係名	生涯学習係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	放課後子ども教室		
施策の目的	安心・安全な子ども達の活動拠点(居場所)を設け、地域の方々の参画を得て、子ども達と共に勉強やスポーツ・文化活動、地域交流活動等の取り組みを推進する。		
具体的な施策内容	古仁屋小学校区・阿木名小学校区・嘉鉄小学校区・諸鈍小学校区の全児童生徒対象 令和5年度登録児童数 古仁屋教室45名・阿木名教室24名・嘉鉄教室18名・諸鈍教室8名 令和5年度参加延べ人数及び、開校日数 ・古仁屋教室(2050人/197日)・阿木名教室(903人/209日) ・嘉鉄教室(959人/103日) ・諸鈍教室(869人/190日)		

【経費内訳】

款	10	項	5	目	1	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	7	節	2	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
18	2	放課後子ども教室				4,902			2	かごしま地域塾推進事業補助金					784		
										(一般財源)					4,118		
計						4,902			計						4,902		

【評価】

- 地域の協力してくださる支援員方々のおかげで、4教室それぞれ特色ある活動を行えた一方で、支援員不足が課題となっている。チラシや広報紙等で募集し、数名の応募があった。
- 活動拠点については、公民館等を利用しているが、狭さや他の事業との兼ね合いもあり、4教室それぞれに課題がある。嘉鉄教室は、公民館と体育館の併用に加え、校庭の使用も学校側と協議をし、校庭使用に関する覚書を交わし、双方合意した。
- 阿木名教室は、夏期休暇中の1日開校を勝浦公民館で実施した。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	社会教育課	係名	生涯学習係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	総合芸術教室「せとうちシアター塾」		
施策の目的	これからの教育に特に求められているものとして、主体的に学ぶ力、対話を通しての社会的能力、また、思考力・判断力・課題解決能力があるが、演劇やミュージカル等の総合芸術を体験することで、自主性・主体性・コミュニケーション能力・社会性の向上が期待される。		
具体的な施策内容	第1回 公演日時：令和5年12月17日(日)14:00～ 場 所：きゅら島交流館1Fホール 第2回 公演日時：令和5年12月24日(日)15:30～ 場 所：アマホームPLAZA 演 題：「私たちの望むものは」 参加塾生：小・中・大人29名		

【経費内訳】

款	10	項	5	目	1	事業	2	(単位:千円)	款	14	項	2	目	5	節	3	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
7	1	報償費				622				文化芸術創造拠点形成事業補助金							1,717
8	1	旅費				19				(一般財源)							2,295
11	3	役務費				24											
12	1	委託料				2,550											
13	1	使用料及び賃借料				797											
計						4,012			計						4,012		

【評価】

●令和4年度から始めた総合芸術教室「せとうちシアター塾」事業。演劇内容については、現代の瀬戸内町に暮らす子どもたちが、友人の祖母の体験から戦時中や米軍統治下、奄美の日本復帰について知る物語。演劇体験を通して戦争の恐ろしさ、平和の尊さ等を知り、これからの若い世代が何をするべきかを考え、自主性・主体性・コミュニケーション能力・社会性の向上が期待出来る機会となった。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	社会教育課	係名	生涯学習係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	大島地区社会教育関係団体指導者研修会		
施策の目的	社会教育関係団体等の更なる充実と活性化のため、各社会教育関係団体の現状や課題を把握し、組織運営に必要な知識・技術に関する支援や研修会等の実施のほか、地域(シマ)を興す人づくり、活力ある地域づくりのために、自ら主体的に取り組む指導者(生涯学習リーダー)を育成する。		
具体的な施策内容	大島地区の各社会教育関係団体(子ども会・青年団・PTA・女性団体・高齢者団体)や市町村教育委員会行政関係者等が一堂に集まり、座学や実技をととして研修会を開催 開催日:令和5年11月18日(土)～19日(日) 場 所:県立奄美少年自然の家 主 催:鹿児島県教育委員会		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名	金額		細節	費目名			
計			0		計			0	

【評価】

- 令和5年度の研修会は欠席
上記研修会開催当日が、町内で開催される町文化祭など他行事とも重なり、不参加となりました。
令和6年度は、10月26日・27日となっているため、各団体との調整を図りし、出席者の確保に努めたい。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	社会教育課	係名	きゅら島交流館
----	-------	----	---------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	第17回子ども島口・伝統芸能大会		
施策の目的	子どもたちがこの大会に参加することによって、現在、失われつつある島口・伝統芸能の普及と、島口を使わなくなった子どもたちに身近に感じる機会を設けるとともに、地域の人々との触れ合いの中で、シマの素晴らしい文化や伝統を学び、郷土の関心や誇りを持つ心を育てることを目的に開催する。		
具体的な施策内容	町内の児童生徒が、島口劇や地域に伝わる三味線、島唄、八月踊り、太鼓などの発表を行い、参加賞として図書券を贈呈する。 (参加対象) ・町内の小中学校児童・生徒 ・学校職員、地域子ども会、地域の伝統芸能伝承者		

【経費内訳】

款	10	項	5	目	2	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
7	1	報償費				150				(一般財源)					175		
8	3	旅費				13											
13	1	使用料及び賃借料				12											
計						175			計						175		

【評価】

●この大会を開催して18回目を迎え、学校や地域子ども会と地域の伝統芸能伝承者の方々の継続的なご理解と協力により、伝統芸能等を郷土教育の一環として授業の中に取り入れ、毎年の恒例行事として、児童生徒の参加により実施しています。
参加賞として参加児童生徒へ図書券を配布、次年度も効果的な予算執行により、シマの文化や伝統芸能の普及と郷土への関心や誇りを持つ心を育てるために、学校や関係団体とより一層の連携を図りながら大会を開催していきます。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	社会教育課	係名	生涯学習係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	子ども検定		
施策の目的	郷土愛あふれる子どもたちを育むことを目的に、本町の貴重な自然・文化・歴史等をまとめた子ども検定(クイズ)本を配布し、検定試験を実施する。		
具体的な 施策内容	町内の児童生徒が対象 5年生から中学校3年生 受検日 令和5年9月～10月 受検者数 267名 合格者数 141名(60点以上) プラチナ賞(100点)0名 ゴールド賞(90点以上)9名 シルバー賞(80点以上)30名 ブロンズ賞(60点以上)102名		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名	金額		細節	費目名			
計			0		計			0	

【評価】

- 合格率が52.8%(前回62.9%)
町のことをクイズ形式で楽しく学び、継続することが施策の目的を達成する取り組みである。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	社会教育課	係名	生涯学習係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	清水運動公園の整備		
施策の目的	施設の老朽化対策として改修・更新を行い、安全性及び耐久性を確保し、安全・安心でスポーツを親しむ環境の整備に努める。		
具体的な 施策内容	清水体育館内部改修工事 延床面積2,848.2㎡ 1. 建築工事 132,447,000円 2. 電気工事 42,735,000円		

【経費内訳】

款	10	項	5	目	2	事業	2	(単位:千円)	款	14	項	2	目	4	節	4	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
14	1	工事請負費				175,182			1	公園施設長寿命化対策支援事業補助金						53,500	
12	1	委託料				19,493				辺地債						137,100	
										(一般財源)						4,075	
計						194,675			計						194,675		

【評価】

- 内部改修にて床張替え
- 電気工事にてLEDを設置
- 令和6年度計画
清水公園屋外トイレ改築工事
子ども広場及びスポーツ広場改修工事 (R6～R7)

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	社会教育課
----	-------

係名	図書館・郷土館係
----	----------

会計区分	一般会計	会計名															
事業名	「奄美群島日本復帰～あれから70年企画展～復帰クイズ70」																
施策の目的	奄美群島日本復帰70周年を記念して、その理解を難しい歴史としてではなく、わかりやすクイズ形式で楽しく学ぶ機会を提供する。																
具体的な 施策内容	・図書館・郷土館の館内全体で、流木イーゼル展示を展開した。 ・復帰署名簿のカラーコピーを展示し、当時の人々の肉筆をみる機会を提供した。 ・古仁屋高校書道部とともに広報・題字作成を行った。 ・奄美群島広域事務組合所蔵の復帰50周年で使用したパネル等を借用展示した。 ・クイズのいくつかは、南海日日新聞紙面でも期間内、掲載した。																
【経費内訳】																	
款	10	項	5	目	3	事業		(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
10	2	001 パネル購入費				73				(一般財源)				257			
10	2	001 展示材料費				41											
10	5	003 印刷製本費				143											
計						257			計						257		

【評価】
●これまで奄美の日本復帰については、名瀬の復帰運動を中心に語られてきた。本企画では、聞き書きを含めた瀬戸内町一帯での展開についてまとめ、提供することができた。 ●展示は、海岸から流木をひろってきて組み立てたもので、なるべく経費がかからないよう努めた。それによって、手作り感のある展示ができた。 ●当時の復帰署名簿から来館者が身内の名前を探せるようにコーナーを設け、おおむね好評であった。 ●わかりやすく、復帰とは何かを学べる場を提供できた。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	社会教育課	係名	生涯学習係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	埋蔵文化財調査費		
施策の目的	本事業は、瀬戸内町内の埋蔵文化財を把握し保護・活用することを目的とする。 また、確認された遺跡は、開発事業との円滑な調整のみでなく、郷土教育や各種事業等にも活用し、地域の活性化を図る資源として活かすことも目的としている。		
具体的な 施策内容	本事業では、瀬戸内町内の埋蔵文化財の分布や内容を把握し、遺跡の保護・活用及び開発事業との調整を行っている。また、『奄美大島要塞跡』が国史跡になったことにより、関係機関と連携・協力し、情報の共有化を図りながら、より良い調査・保存・活用方法の検討にも努めている。令和5年度は、これまでの調査成果の整理を行い、近代遺跡の公開活用や追加指定の準備を行った。		

【経費内訳】

款	10	項	5	目	4	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
1		報酬				4,921				(一般財源)					8,142		
3		手当				950											
4		共済費				608											
7		報償費				50											
8		旅費				1,143											
10		需用費				448											
13		使用料及び賃借料				22											
計						8,142			計						8,142		

【評価】

●令和5年度は、これまでの近代遺跡(戦争遺跡等)調査や文献史料の成果をまとめ、得られた調査成果は、開発事業の円滑な調整や郷土教育で活用した。また、水産観光課等関係機関と連携・協力し、先進地視察を行う等、情報の共有化を図りながら、より良い調査・保存・活用方法の検討にも努めた。
なお、地籍謄本の取得や地権者調べを行い、国史跡の追加指定準備を行った。
令和5年度の施策の目的は、概ね達成することができた。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	社会教育課	係名	生涯学習係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	プレ・ゴールデンエイジ事業		
施策の目的	プレ・ゴールデンエイジとは脳や神経系が最も発達しやすい4歳～8歳頃の年代を指し、運動能力を身に付けるのに最適といわれるゴールデンエイジ(9歳～12歳頃)の前段階である。プレ・ゴールデンエイジの時期に多種多様な動きを体験し、楽しみながら身体を動かすことが、その後の運動能力の向上に大きく影響を与えているため、本事業は、4歳～6歳(未就学児)の子ども達に注目し楽しく安全に遊びながら、運動能力の発達を後押しすることを目的としている。		
具体的な施策内容	令和5年度 5月～2月 年8回実施 160名参加 5/26 マット運動・基本動作・きゅら島交流館・26名 6/16 かけっこ遊び・ボール遊び・きゅら島交流館・24名 7/29 親子で水遊び・古仁屋中学校プール・8名 9/15 新体操の動きをやってみよう!・きゅら島交流館・20名 10/12 かけっこ遊び・基本動作・マット遊び・きゅら島交流館・19名 11/24 すもう遊び・ニュースポーツ遊び・きゅら島交流館・15名 1/24 リズム遊び・きゅら島交流館・27名 2/7 マット運動・基本動作・きゅら島交流館・21名		

【経費内訳】																	
款	10	項	6	目	1	事業	1	(単位:千円)	款	20	項	5	目	5	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
7	1	外部協力者謝金				59			56	プレ・ゴールデンエイジ参加料							50
										(一般財源)							9
計						59			計						59		

【評価】
●令和5年度は、年間8回の活動を行い、合計160名の参加があった。活動時は子どもたちも楽しみながら挑戦する姿がみられた。今後も、子ども達が安全に楽しく活動しながら、運動能力を後押しできるよう、内容等を工夫しながら継続していきたい事業である。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	社会教育課	係名	生涯学習係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	せとうち満天クラブ		
施策の目的	本クラブは、スポーツを愛好する地域住民の自主的・主体的参加のもと、誰もがスポーツに親しむことができ、継続的なスポーツ活動を通して、会員相互の親睦を図り、地域社会のコミュニティづくりと心身の健康増進活性化に寄与することを目的としている。		
具体的な施策内容	グラウンド・ゴルフ(会員数 77名) 5月～3月 毎週水曜日 午前・午後 33回実施 ソフトテニス(会員数 2名) 5月～3月 毎月第1・第3土曜日 年 18回実施		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名	金額		細節	費目名			
計			0		計			0	

【評価】

●グラウンド・ゴルフについては、60歳以上の会員が75名登録しており最高齢は90歳である。本事業の目的の一つである「地域社会のコミュニティづくりと心身の健康増進活性化に寄与する」とあるように、会員同士で楽しみながら元気に運動する姿が見られる。ソフトテニスについては、部活動の無い小学生もソフトテニスに親しむ機会となっている。
なお、運営費は会費のみです。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	保健福祉課	係名	地域支援係
----	-------	----	-------

会計区分	特別会計	会計名	介護保険事業特別会計
事業名	地域包括ケアシステムの構築		
施策の目的	住み慣れた地域で、その人らしい生活が続けられるよう療介護・福祉連携ネットワークを構築し、地域課題や有効な支援方法を明らかにしながら多機関協働・多職種協働による地域包括ケアシステムの深化を図る。		
具体的な施策内容	町内の居宅介護支援事業所のケアマネジャー、地域包括支援センター、医療機関、保健師、管理栄養士、認定調査員、事業所のケアマネジャー、保険者等の多機関・多職種が毎月1回定期的に個別ケア会議を開催し、自立支援・重度化防止等に向けた検討を図り、適切なサービスの提供や多職種のネットワークの構築、地域包括ケアシステムの深化を図る。		

【経費内訳】

款	5	項	3	目	1	事業	1	(単位:千円)	款	3	5	項	2	2	目	4	4	節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳											
節	細節	費目名				金額			細節	費目名										
7		報償費				50				地域支援事業交付金						38				
8		消耗品				50				地域支援事業交付金						19				
										(一般財源)						43				
計						100			計						100					

【評価】

●多機関・多職種が毎月1回定期的に個別ケア会議を開催し、自立支援・重度化防止等に向けた検討を図り、適切なサービスの提供や多職種のネットワークの構築、地域包括ケアシステムの深化を図る。
★地域ケア個別会議：5回（9事例について検討）

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	保健福祉課	係名	保険給付係
----	-------	----	-------

会計区分	特別会計	会計名	国民健康保険(事業)特別会計
事業名	糖尿病性腎症重症化予防		
施策の目的	一人ひとりが健康を意識し、生活改善に努め、糖尿病重症化予防へ資するため、特定健診未受診者の糖尿病治療者に対し、適切な医療機関への受診勧奨や保険指導を行い、治療に結び付けるとともに、腎不全、人工透析への移行(重症化)の予防を図る。		
具体的な施策内容	対象者への適切な医療機関への受診勧奨、保健指導に努める。 かかりつけ医がある対象者へは、かかりつけ医等との連携を図り、医療機関での栄養指導を強化する。健康教室、CKD予防教室への案内。		

【経費内訳】

款	4	項	4	目	2	事業		(単位:千円)	款	4	項	1	目	1	節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
10	2	消耗品費				9			1	保険給付費等交付金					22		
	5	印刷製本費				13											
計						22			計						22		

【評価】

●保健福祉課の管理栄養士が、へき地診療所にて栄養相談を医師の指示のもと実施。
 糖尿病での栄養指導の実施件数 目標値 6件 結果 8件
 町内において栄養指導が実施できる管理栄養士在籍の医療機関は4か所あるが、給食管理業務等が多忙のため、栄養指導の強化が困難な現状である。
 せとうち栄養士連絡会での連携強化と町内の医療機関管理栄養士が糖尿病患者へ多くの栄養指導が図れるよう、栄養指導以外の業務効率化を連絡会にて検討していく。
 また、町内のどの医療機関でも、栄養・食から糖尿病重症化予防ができるよう、せとうち栄養士連絡会へ働きかけ、医療機関と連携を図り、マンパワー不足解消に努める。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	保健福祉課	係名	医事・庶務係
----	-------	----	--------

会計区分	特別会計	会計名	巡回診療施設特別会計
事業名	医療の地域格差の是正		
施策の目的	ICTを活用した遠隔医療や出張相談所の開設により地域における格差を是正する。		
具体的な施策内容	無医地区における巡回診療や池地診療所・与路診療所との遠隔医療の実施、加計呂麻島における島の保健室出張相談所へ看護師を派遣することで安心して生活できる地域づくりを推進することができた。		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名	金額		細節	費目名			
		—	0			—	0		
計			0		計			0	

【評価】

●遠隔医療や相談窓口を設置することにより地域住民の安心安全が図られた。

令和5年度

・遠隔医療 池地診療所9件、与路診療所7件

・出張相談所 相談件数368件

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	商工交通課	係名	船舶交通係
----	-------	----	-------

会計区分	特別会計	会計名	船舶交通事業特別会計
事業名	瀬戸内町離島住民運賃割引助成事業		
施策の目的	加計呂麻島に住民登録を有する住民の民生の安定と向上に資するため、住民の負担を軽減することを目的とする。		
具体的な施策内容	航路は「瀬相～古仁屋～生間」航路とする。 対象者は加計呂麻島に住民登録を有する住民。		

【経費内訳】

款	1	項	3	目	1	事業		(単位:千円)	款	2	項	1	目	1	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
		船舶費				3,116				船舶国庫補助金					1,558		
										船舶県補助金					779		
										町補助金					779		
計						3,116			計						3,116		

【評価】

●令和6年3月末時点で616名が有効期限内の利用者として登録されている。令和6年3月末の加計呂麻島人口989人に対して6割以上の方が利用していると考えられる。有効期間3年のため既に加計呂麻島住民でない方も含まれるが、80歳以上には高齢者無料乗船があることを考えると助成事業として有効に住民に利用されていると考える。

財源として国庫補助で1/2、県1/4、町1/4となっている。

例：大人片道360円の内90円補助（国45円、県22.5円、町22.5円）

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	商工交通課	係名	船舶交通係
----	-------	----	-------

会計区分	特別会計	会計名	船舶交通事業特別会計
事業名	「せとなみ」新造船計画		
施策の目的	町営定期船「せとなみ」の代替船建造計画は、現在運航している「せとなみ」は、耐用年数も過ぎており近年では修繕費も増加傾向にあるため、経費削減等を考慮した安心、安全で利用者の利便性を重視した新造船を計画する。		
具体的な施策内容	今年度新造船建造協議会を設置し、協議会の中で船体の構造やバリアフリー等の検討を重ね承認を得ることができた。今後のスケジュールに関しましてはプロポーザルの実施及びプロポーザル審査会を開催し早急に造船所を決定し新造船建造に着手する。		

【経費内訳】

款	1	項	4	目	1	事業		(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
1	1	船舶建造費費				583				一般財源						583	
計						583			計						583		

【評価】

- 令和6年度に3集落区長、専門の有識者を委員とする審査会を実施し新造船建造に着手し、早期完成を目指します。
- 現在町営定期船「せとなみ」が運航している与路～古仁屋航路は赤字経営であり、その赤字部分を国、県からの補助金で航路を維持している。現船では修繕費等が毎年増加傾向にあり、経費削減を図る上からも早急に新造船での運航を目指します。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農林整備係
----	-----	----	-------

会計区分	特別会計	会計名	農業集落排水事業特別会計
事業名	農業集落排水処理施設		
施策の目的	処理施設の機能維持及び改善を図る。		
具体的な 施策内容	補助金は 国60%、県16.95%、町23.05% ポンプ類や自動微細目スクリーン等を更新して施設の老朽化を改善した。		

【経費内訳】

款	1	項	1	目	1	事業	2	(単位:千円)	款	2	6	項	1	目	1	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳									
節	細節	費目名				金額			細節	費目名								
12	10	機能強化事業(設計・積算)業務委託				1,155			1	機能強化事業費交付金						10,200		
14	1	工事請負費				15,845			1	機能強化事業設備工事						2,881		
										(一般財源)						3,919		
計						17,000			計						17,000			

【評価】

●令和2年より事業実施している。

財源は国60%、町40%が標準である。

令和3年度はスクリーンユニット、令和4年度に制御盤等、令和5年度に汚泥界面計・電磁流量計の交換を行い、令和6年度についてはマンホール蓋・汚泥引抜ポンプ・脱離液流出弁の更新の処理施設の老朽化を改善する。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	水道課	係名	施設係
----	-----	----	-----

会計区分	特別会計	会計名	簡易水道事業特別会計
事業名	請阿室地区簡易水道整備事業		
施策の目的	池地浄水場を基幹浄水場とし請阿室地区の配水池へ連絡管(送水管)を整備して送水することによって、請阿室地区の水源枯渇問題を解決し、遠隔監視システムを整備することにより施設の有機的一体化と事業経営及び管理の一元化を図る。また管路の更新を行うことにより全地域に正常な給水を行い、地域住民の生活用水に対する不安の解消及び住民生活の質の向上を図る。		
具体的な 施策内容	送水ポンプ設備 一式 φ50配水管布設 L=1,253m φ75配水管布設 L=384m φ100配水管布設 L=98m		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	1	事業	1	(単位:千円)	款	2	項	1	目	1	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
1	1	会計年度任用職員報酬				127			1	請島地区簡易水道事業費補助金						41,856	
4	1	社会保険料				20			1	請島地区簡易水道事業債						41,800	
8	1	普通旅費				243				(一般財源)						61	
10	1	消耗品費				192											
12	1	簡易水道事業実施設計委託料				5,280											
13	1	車両船舶借上料				522											
14	1	請島簡易水道工事請負費				77,333											
計						83,717			計						83,717		

【評価】

●令和元年度から令和6年度までの6ヵ年計画の事業である。請島地区に正常な給水を行い、地域住民の生活用水に対する不安の解消及び住民生活の質の向上を図る。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	水道課	係名	施設係
----	-----	----	-----

会計区分	特別会計	会計名	簡易水道事業特別会計
事業名	諸鈍地区簡易水道整備事業		
施策の目的	諸鈍浄水場を基幹浄水場とし諸数地区の配水池へ既設送水管を使用して送水することによって、諸数地区の水源枯渇問題を解決し、遠隔監視システムを整備することにより施設の有機的一体化と事業経営及び管理の一元化を図る。また管路の更新を行うことにより全地域に正常な給水を行い、地域住民の生活用水に対する不安の解消及び住民生活の質の向上を図る。		
具体的な施策内容	電気計装設備 一式 φ75導水管布設 L=556m φ50送水管布設 L=556m φ100配水管布設 L=144m		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	1	事業	2	(単位:千円)	款	2	項	1	目	1	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
1	1	会計年度任用職員報酬				253			1	諸鈍地区簡易水道事業費交付金						23,880	
4	1	社会保険料				39			1	諸鈍地区簡易水道事業債						23,800	
8	1	普通旅費				253				(一般財源)						84	
10	1	消耗品				183											
12	1	簡易水道事業実施設計委託料				4,840											
13	1	車両船舶借上料				176											
14	1	諸鈍簡易水道工事請負費				42,020											
計						47,764			計						47,764		

【評価】

●令和3年度から令和8年度までの5カ年計画の事業である。引続き事業を実施し、諸鈍地区・諸数地区に正常な給水を行い、地域住民の生活用水に対する不安の解消及び住民生活の質の向上を図る。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	水道課	係名	施設係
----	-----	----	-----

会計区分	特別会計	会計名	簡易水道事業特別会計
事業名	与路地区簡易水道整備事業		
施策の目的	与路地区の水道施設は、老朽化による腐食、破損、折損等の事故が多く給水に支障を来している状態である。また有収率も低く水道事業に与える影響も大きく、漏水問題は大きな検討事項となっている。従って、配水管の布設替え及び薬品注入設備、電気計装設備の更新を行うことにより、地域住民の生活用水に対する不安の解消及び住民生活の質の向上を図る。		
具体的な施策内容	φ50配水管布設 L=534m φ75配水管布設 L=445m φ75配水管布設 L=50m		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	1	事業	2	(単位:千円)	款	2	項	1	目	1	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
12	1	委託料				4,180			1	簡易水道事業交付金					26,000		
14	1	工事請負費				47,820			1	簡易水道事業債					26,000		
										(一般財源)					0		
計						52,000			計						52,000		

【評価】

●令和5年度から令和7年度までの3カ年計画の事業である。引続き事業を実施し、与路地区に正常な給水を行い、地域住民の生活用水に対する不安の解消及び住民生活の質の向上を図る。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	水道課	係名	施設係
----	-----	----	-----

会計区分	特別会計	会計名	簡易水道事業特別会計
事業名	特定離島ふるさとおこし推進事業(請島地区外柵工)		
施策の目的	現在実施している請島地区簡易水道事業(奄振)に伴う単独事業分である。 施設の整備を行うことにより全地域に正常な給水を行い、地域住民の生活用水に対する不安の 解消及び住民生活の質の向上を図る。		
具体的な 施策内容	張コンクリート工 一式 外 柵 工 一式		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	3	事業	3	(単位:千円)	款	3	項	1	目	2	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細 節	費目名				金額			細節	費目名							
14	2	飲用水施設整備				4,224				飲用水施設整備事業補助金						3,379	
										(一般財源)						845	
計						4,224			計						4,224		

【評価】

●事業実施により、緊急時や夜間に安全に立ち入れるようになった。また、関係者以外の侵入を防ぎ、安全で安定的な飲用水の供給が図られる。

令和5年度 主要施策の成果に関する調

課名	水道課	係名	施設係
----	-----	----	-----

会計区分	特別会計	会計名	簡易水道事業特別会計
事業名	諸鈍地区簡易水道整備事業(繰越分)		
施策の目的	諸鈍浄水場を基幹浄水場とし諸数地区の配水池へ既設送水管を使用して送水することによって、諸数地区の水源枯渇問題を解決し、遠隔監視システムを整備することにより施設の有機的一体化と事業経営及び管理の一元化を図る。また管路の更新を行うことにより全地域に正常な給水を行い、地域住民の生活用水に対する不安の解消及び住民生活の質の向上を図る。		
具体的な施策内容	電気計装設備 一式 φ75導水管布設 L=556m φ50送水管布設 L=556m φ100配水管布設 L=144m		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	30	事業		(単位:千円)	款	2.5.7	項	1	目	30	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
14		諸鈍簡易水道工事請負費				28,413			1	諸鈍地区簡易水道事業費交付金					14,206		
									1	諸鈍地区簡易水道事業債					14,200		
										(一般財源)					7		
計						28,413			計						28,413		

【評価】

- 令和4年度⇒令和5年度繰越事業
- 令和3年度から令和8年度までの5カ年計画の事業である。引続き事業を実施し、諸鈍地区・諸数地区に正常な給水を行い、地域住民の生活用水に対する不安の解消及び住民生活の質の向上を図る。